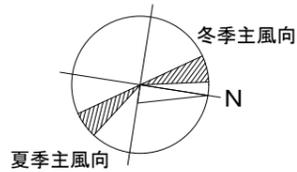
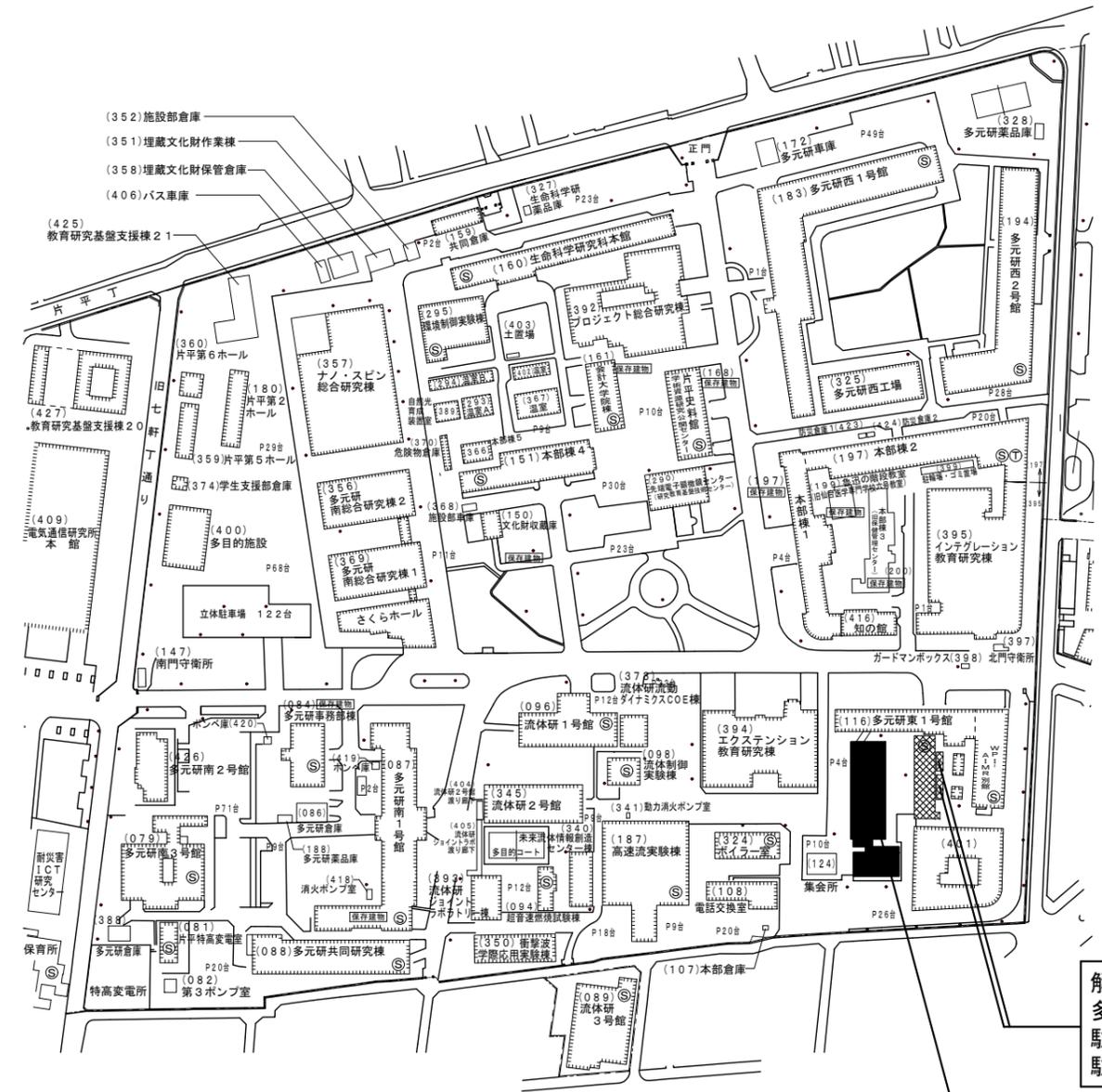


《工事概要》 東北大学（片平）実験研究棟（多元研東2号館等）改修その他電気設備工事



凡 例

- 改修建物
- 解体建物
- 既存建物



配置図 S=Non Scale

解体建物
多元研東3号館
駐輪場A
駐輪場B

改修建物
多元研東2号館

【事業概要】

- ・本建物を再生整備・機能集約することで「世界トップレベルのハイブリッド材料の創製とそのプロセス加工技術」及び「次世代半導体製造技術開発」を加速化させ、素材工学・科学計測
- ・反応化学等の共創拠点とすることを目的としている。
- ・実験室の狭隘化や建物の劣化、ライフラインの老朽化、陳腐化した施設の研究環境改善を図る。
- ・NearlyZeb化を行い、省エネルギー化やカーボンニュートラルに資する施設として整備する。

【建物概要】

- 建物名称：多元研東2号館（改修）
 構 造：鉄筋コンクリート造
 階 数：地上4階
 建築面積：855㎡
 延べ面積：2,702㎡
- 建物名称：多元研東3号館（解体）
 構 造：鉄筋コンクリート造
 階 数：地上2階
 建築面積：329㎡
 延べ面積：666㎡

【工事概要】

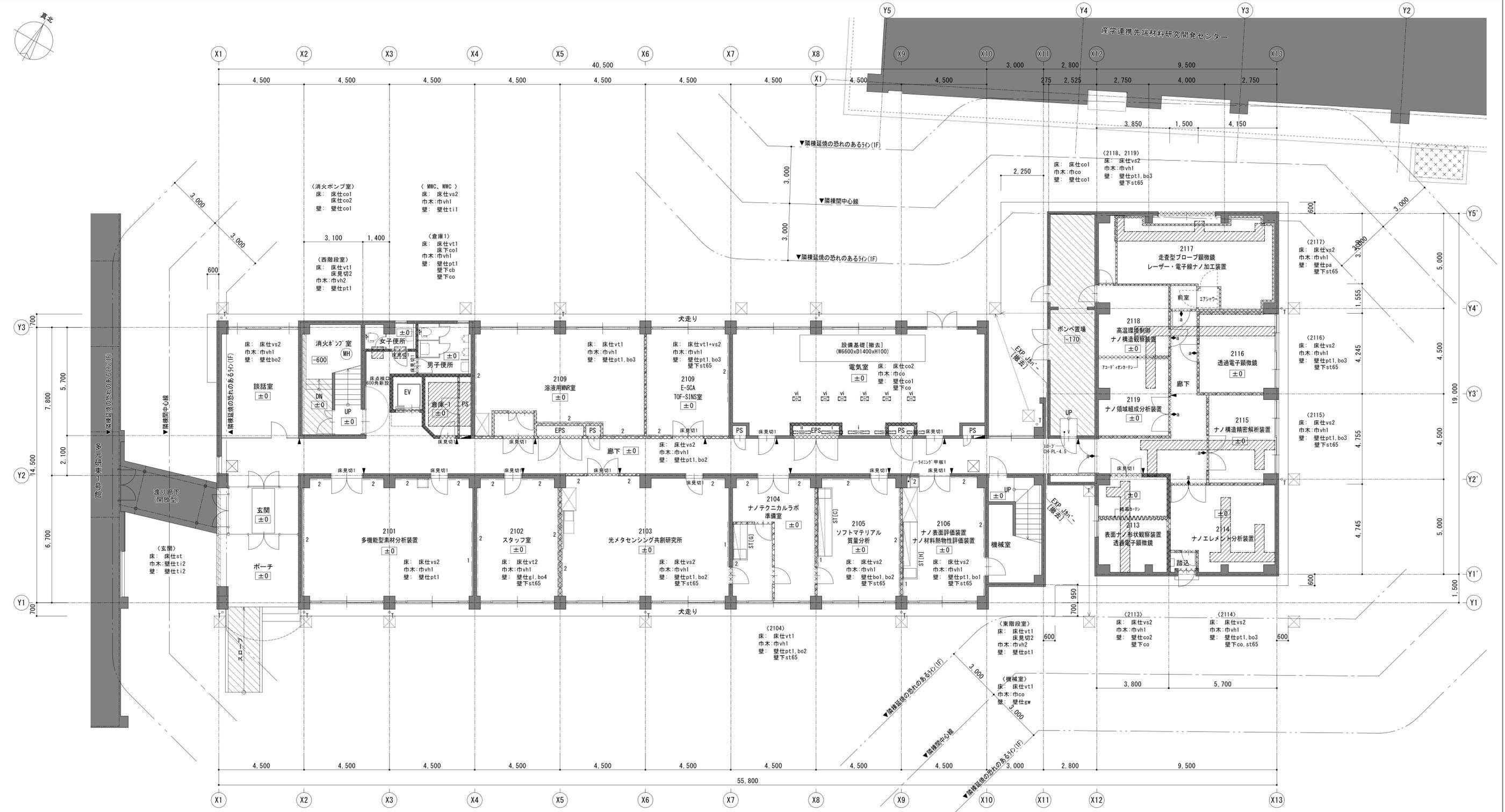
- 工事場所：宮城県仙台市青葉区片平2丁目1番1号
 （東北大学片平団地構内）
- 完成期限：2025年3月31日 財政法の定めによる承認を得た後に2025年11月28日まで延長予定。
- 工事内容
- ・電灯設備
 - ・動力設備
 - ・構内情報通信網設備
 - ・構内交換設備
 - ・拡声設備
 - ・集中検針設備
 - ・誘導支援設備
 - ・火災報知設備
 - ・撤去工事
 - ・仮設電源工事
 - ・発生材処理
- ・受変電設備 Tr 900kVA
 ・屋外配電線路 6kV EM-CET60° 600m
 ・構内通信配電線路 EM-16SM 970m
 ・発電設備 (太陽光発電設備40kW)

【別途工事】

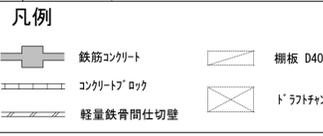
- 建築工事 一式
- 機械設備工事 一式

【施工条件】

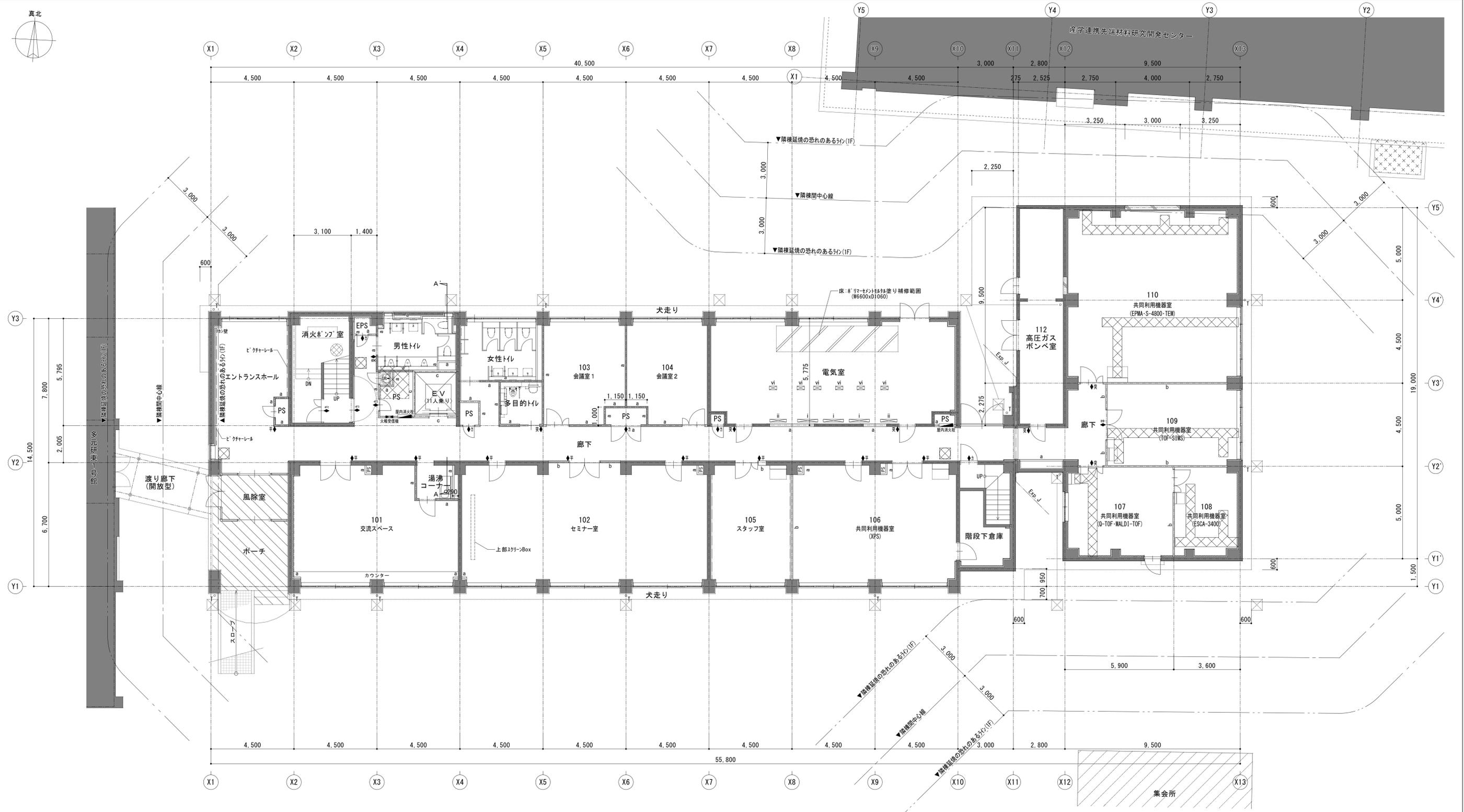
- ・工事期間中、大学行事及び入試等により工事の中止（予定日数15日程度）及び騒音・振動作業の発生に対する制限がある。具体的な日時については監督職員との協議による。
- ・本工事現場の一部は土壌汚染対策法上の形質変更時要届出区域に指定されており、土地の形質の変更（切り土・根切り等の掘削作業）及び汚染土壌の処分は、土壌汚染対策法に準拠して実施すること。
- ・工事着手は下記日程より可能とする。
 仮囲い等の仮設工事及び改修工事・とりこわし工事：2025年2月3日（月）以降
 土壌汚染対策法上の形質の変更が生じる作業（舗装撤去・掘削など）：2025年3月17日（月）以降
- ・受変電設備更新工事に伴い、停電を伴う工事が発生する。



※特記なき場合は既存のまま 床仕上げを撤去しない範囲を示す 床を部分撤去する範囲を示す 間仕切りを撤去する部分を示す	床仕vt1	ビニル床仕上げ t2.0 (72 [×] ス含有)	壁下st**	軽量鉄骨壁下地 **は幅を示す	SUS流し1	W1200xD550xH800	床377 (W1100xH150) [撤去]	ライニング 甲板1	SUS甲板 t1.0	ST[N]	4000x750xh800, 流し690x850xh150	-
	床仕vt2	ビニル床仕上げ t2.0	壁仕上	打放し	SUS230p	W600xD550xH620	床377 (W900xH150) [撤去]	ライニング 甲板2	777 ⁺ ロック t25	ST[O]	3000x750xh800, 流し690x850xh150	-
床下co1	コンクリート (増打ち t15)	床仕co1	コンクリート直貼り	床点検口	SUS製床点検口 □600	床点検口	床377 (W700xH300) [撤去]	ライニング	軽量鉄骨壁下地+GB-R t12.5 EP塗 W900xH1100	ST[P]	2200x750xh800, 流し690x500xh150	-
床下co2	シタ-コンクリート t250	床仕co2	防塵塗床	室名札	室名札 777 ⁺ 製 W200xH80x15 (突出型)	室名札	床377 (W700xH150) [撤去]	床見切1	SUS目地棒 3x12	ST[Q]	2000x750xh800, 流し690x500xh150 (SUS張り)	-
床下mo1	鉄骨梁	床仕tc	タイル-ベ-ット t6.5	室名札	室名札 777 ⁺ 製 W250xH250x15 (平付型)	室名札	床377 (W600xH150) [撤去]	床見切2	SUS製ノズル W35 (フラットノズル付)	N 面積 27x75 (Nは本数) 上部:天端=FL+2025 下部:下端=FL-1500		
床仕上		床仕st	御影石貼り (7 ⁺ ス仕上)	室名札	室名札 777 ⁺ 製 W400xH150x15 (平付型)	室名札	床377 (W400xH150) [撤去]	床見切3	77 ⁺ 見切 W35			
床仕mo1	鉄骨 (防塵処理)	床仕bo1	御影石貼り (7 ⁺ ス仕上)	床コンクリート	床コンクリート	床コンクリート	床377 (W400xH150) [撤去]					
床仕vs1	ビニル床シート (溶接工法) t2.0 (72 [×] ス含有)	床仕bo2	御影石貼り (7 ⁺ ス仕上)	床コンクリート	床コンクリート	床コンクリート	床377 (W400xH150) [撤去]					
床仕vs2	ビニル床シート (溶接工法) t2.0	床仕bo3	御影石貼り (7 ⁺ ス仕上)	床コンクリート	床コンクリート	床コンクリート	床377 (W400xH150) [撤去]					
床仕vs3	ビニル床シート (溶接工法) t2.0+塗床	床仕bo4	御影石貼り (7 ⁺ ス仕上)	床コンクリート	床コンクリート	床コンクリート	床377 (W400xH150) [撤去]					
床仕vs4	ビニル床シート t2.5 (防汚)	床仕g1	御影石貼り (7 ⁺ ス仕上)	床コンクリート	床コンクリート	床コンクリート	床377 (W400xH150) [撤去]					

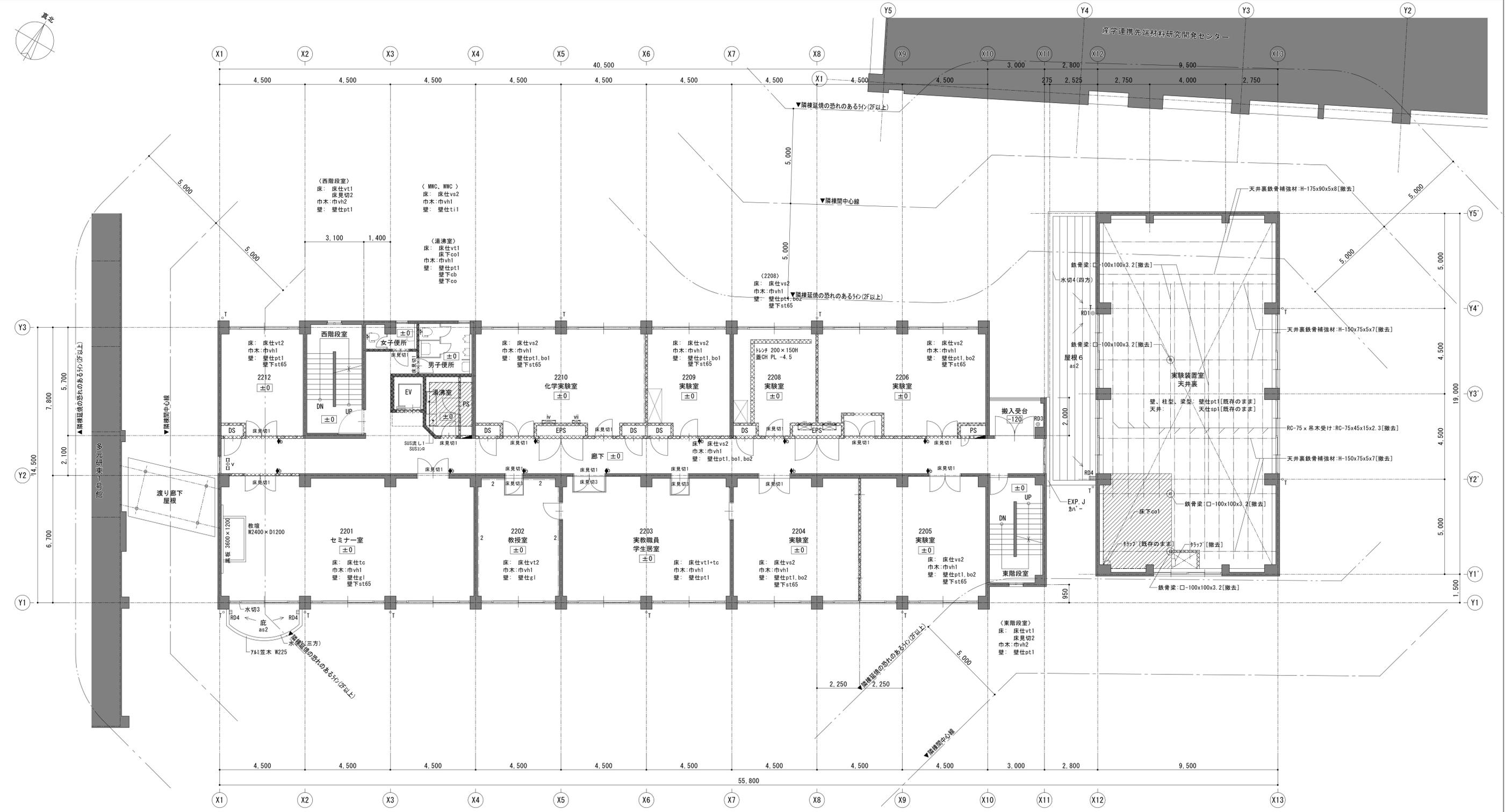


凡例 鉄筋コンクリート 欄棒 D400 天端=FL+2025 コンクリート'ロウ' 軽量鉄骨間仕切壁	設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務 工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事 縮尺 A1:1/100 A3:1/200 図面番号 A-005 2024年度 設計者/承認者 相和技術研究所 1級建築士 第284436号 赤沼 直幸 図面番号 017/118 担当者 木村 栄 戸大 山石 谷高 橋成 田 一級建築士 第323346号 大山 直人
--	--

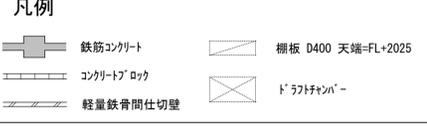


改修凡例		既存のままの部分を示す		床スラブt155 新設範囲を示す		アルミ製バンドレス堅種【新設】		床開口【新設】(W400xH150)				建物中心線、隣接間中心線
		鉄筋コンクリート壁 (RC壁) 【既存のまま】を示す		ノンスリップ床タイル新設範囲を示す		消火器ボックス (床置型) 【新設】						延焼のおそれのある部分
		鉄筋コンクリート壁 (RC壁) 【新設】を示す				屋内消火栓 (機械設備工事)						
		軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁)		面積 (仕様は詳細図による)		電気盤 (電気設備工事)						
		軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁・1h耐火：防火上主要な間仕切壁)		床下点検口600×600 (完全防水防臭型充填タイプ・壁付) 【新設】		床開口 (W1100xH150) 【新設】						
		軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁・1h耐火：EV昇降路周囲)		タラップ：W400 φ19 ステンレス製 (ノンスリップ、あと施工タイプ) 【新設】		床開口 (W900xH150) 【新設】						
		グラスウールt50 24K充填 (遮音)		改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】		床開口 (W700xH300) 【新設】						
		グラスウールt50 24K充填 (断熱)		改修用ルーフトレンφ75用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】		床開口 (W700xH150) 【新設】						
				改修用ルーフトレンφ65用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】		床開口 (W600xH150) 【新設】						
				改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】		床開口 (W400xH200) 【新設】						

設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務				工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事				縮尺 A1:1/100 A3:1/200		図面番号 A-006	
図面名称 多元研東2号館【改修後】1階平面図				図面名称 多元研東2号館【改修後】1階平面図							
2024年度				2024年度							
SOWA 株式会社 相和技術研究所				東北大学 施設部				木村 次長		石谷 高橋 成田	
1級建築士 284436号 赤沼 直幸				1級建築士 284436号 赤沼 直幸				1級建築士 323346号 大山 直人		通し番号 018/118	



※特記なき場合は既存のまま	床仕vt1	床仕vt4 t2.0 (7スレ含有)	壁下st**	軽量鉄骨壁下地 **は幅を示す	SUS流し1	W1200x0550xH800	i	床スラブ (W1100xH150) [撤去]	ライコック 甲板1	SUS甲板 t1.0	ST[N]	4000x750xh800, 流し690x850xh150	-	
床仕上を撤去しない範囲を示す	床仕vt2	床仕vt4 t2.0	壁仕上		SUSコン	W600x0550xH620	ii	床スラブ (W900xH150) [撤去]	ライコック 甲板2	75mm 2スレ t25	ST[O]	3000x750xh800, 流し690x850xh150	-	
床を部分撤去する範囲を示す	床下co1	コンクリート直均し	壁仕co1	打放し	床点検口	SUS製床点検口 口600	iii	床スラブ (W700xH300) [撤去]	ライコック	軽量鉄骨壁下地+GB-R t12.5 EP塗 W900xH1100	ST[P]	2200x750xh800, 流し690x500xh150	-	
間仕切りを撤去する範囲を示す	床下co2	防塵塗床	壁仕co2	タタ貼	室名札	▼ 室名札 7777製 W200xH80x5 (突出型)	iv	床スラブ (W700xH150) [撤去]	床見切1	SUS目地棒 3x12	ST[Q]	2000x750xh800, 流し690x500xh150 (SUS張り)	-	
屋根防水層を撤去する範囲を示す	床下co1	7777製 W2400x1200	壁仕co2	タタ貼	室名札	▲ 室名札 7777製 W250xH250x5 (平付型)	v	床スラブ (W600xH150) [撤去]	床見切2	SUS製ノリツブ W35 (7777ノリ付)	N	面積 27x75 (Nは本数) 上部:天端=FL+2025 下部:下地=FL+1500	-	
床下地	床下co2	7777製 W2400x1200	壁仕co2	タタ貼	室名札	● 室名札 7777製 W400xH150x5 (平付型)	vi	床スラブ (W600xH150) [撤去]	床見切3	7777製 W35				
床下co1	床下co2	7777製 W2400x1200	壁仕co2	タタ貼	室名札	● 室名札 7777製 W400xH150x5 (平付型)	vii	床スラブ (W400xH150) [撤去]						
床下mo1	床下mo2	7777製 W2400x1200	壁仕co2	タタ貼	室名札	● 室名札 7777製 W400xH150x5 (平付型)								
床仕上	床仕mo1	7777製 W2400x1200	壁仕co2	タタ貼	室名札	● 室名札 7777製 W400xH150x5 (平付型)								
床仕mo1	床仕vs1	床仕vs2	床仕vs3	床仕vs4	床仕mo1	床仕mo2	床仕mo3	床仕mo4	床仕mo5	床仕mo6	床仕mo7	床仕mo8	床仕mo9	床仕mo10



設計事務所: 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務

図面名称: 多元研東2号館【改修前】2階平面図

2024年度

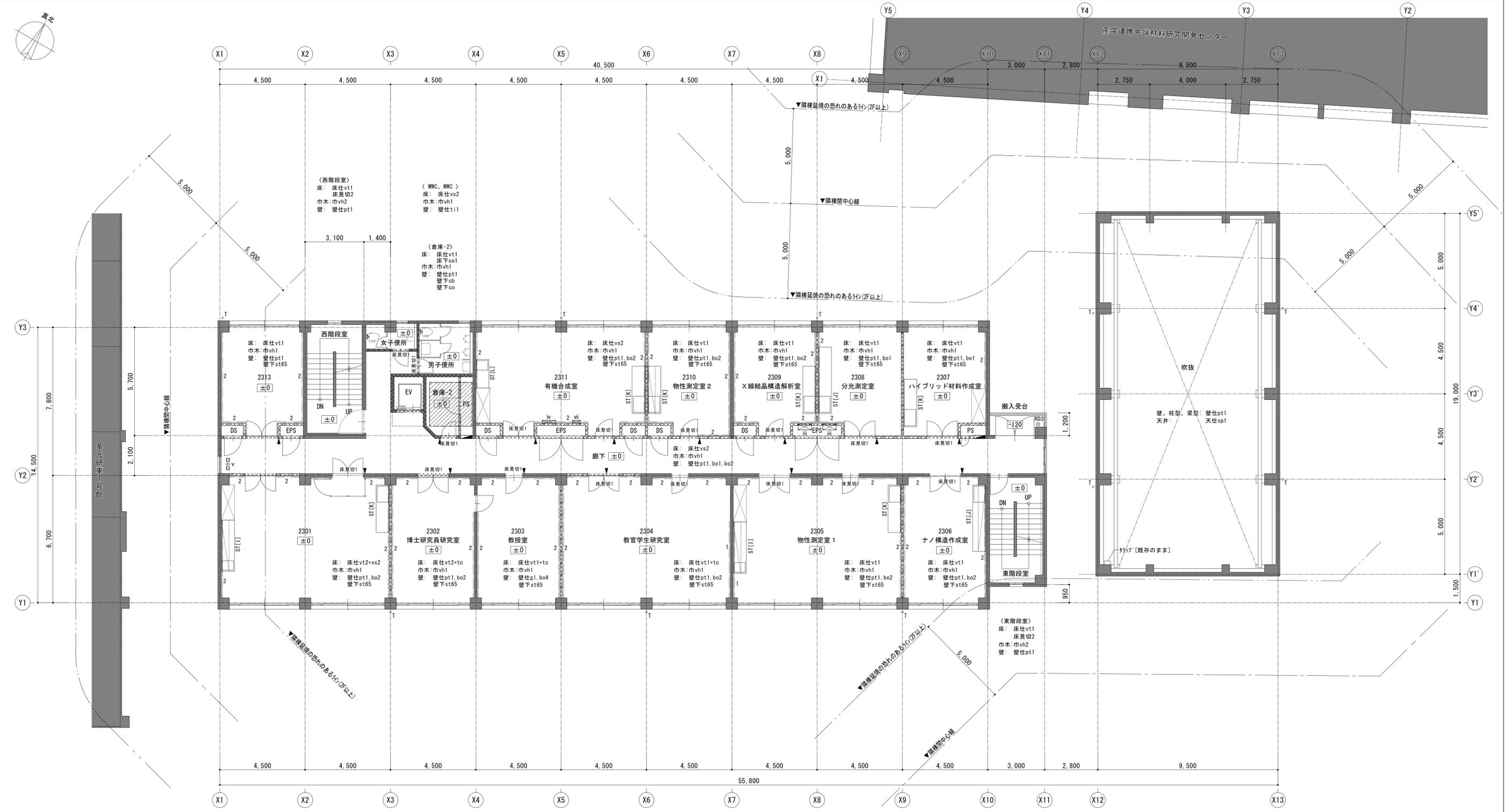
設計者: 相和技術研究所

東北大学 施設部

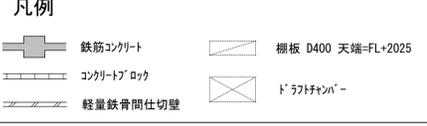
木村 実 戸大 山石 谷高 橋成 田

図面番号: A-007

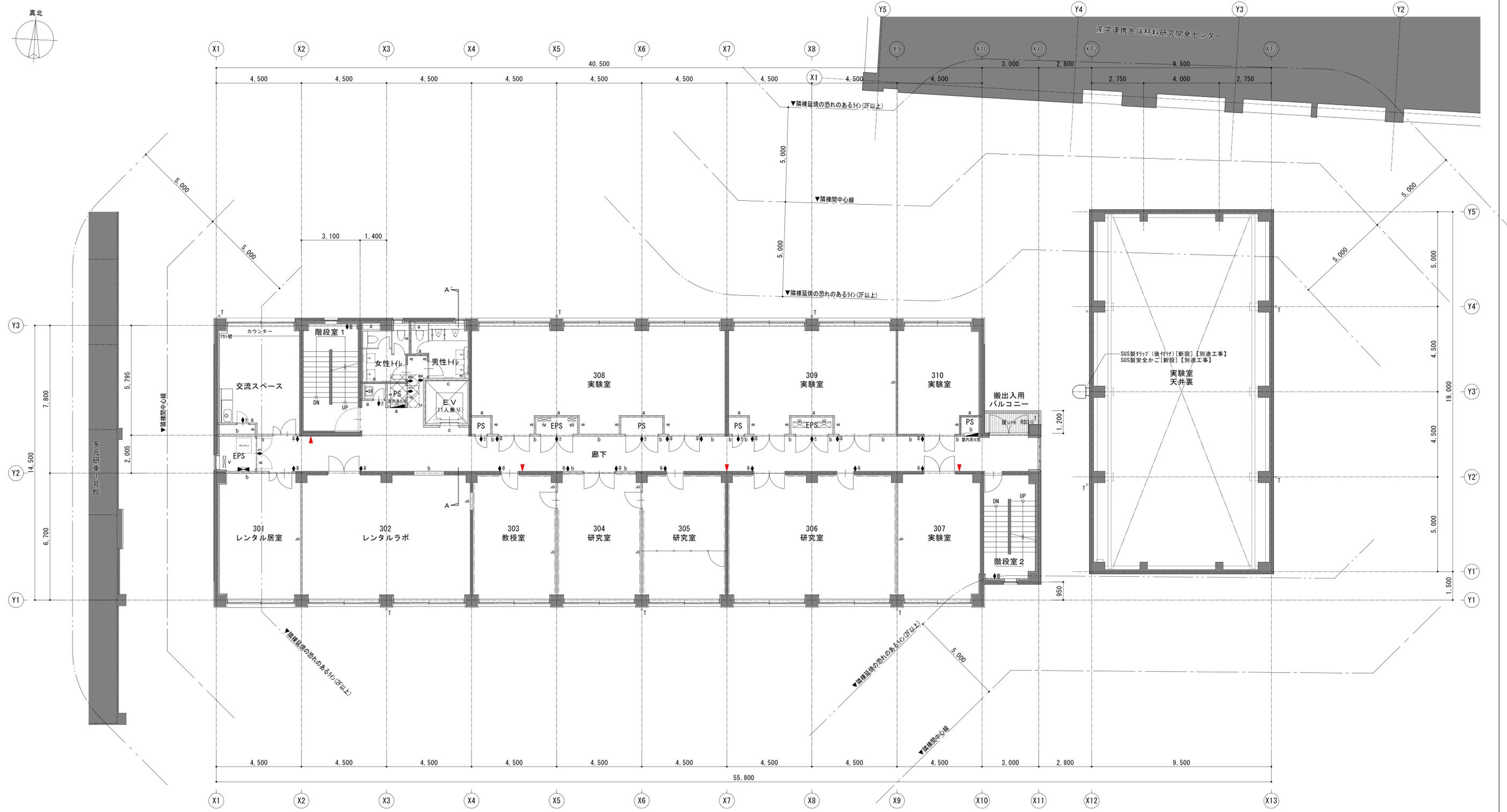
通し番号: 019/118



※特記なき場合は既存のまま	床仕vt1	ビニ床仕t2.0 (7x7'±含有)	壁下st**	軽量鉄骨壁下地 **は幅を示す	SUS流し1	W1200x0550xH800	i	床スラブ (W1100xH150) [撤去]	ライコック 甲板1	SUS甲板 t1.0	ST[N]	4000x750xh800, 流し690x850xh150	—
床仕上を撤去しない範囲を示す	床仕vt2	ビニ床仕t2.0	壁仕上		SUSシタ	W600x0550xH620	ii	床スラブ (W900xH150) [撤去]	ライコック 甲板2	7x7'± ロック t2.5	ST[0]	3000x750xh800, 流し690x850xh150	—
床を部分撤去する範囲を示す	床下co1	コンクリート直均し	壁仕co1	打放し	床点検口	SUS製床点検口 □600	iii	床スラブ (W700xH300) [撤去]	ライコック	軽量鉄骨壁下地+GB-R t12.5 EP塗 W900xH1100	ST[P]	2200x750xh800, 流し690x500xh150	—
間仕切りを撤去する部分を示す	床下co2	防塵塗床	壁仕co2	カド貼リ	室名札 ▼	室名札 7x7x18製 W200xH80x5 (突出型)	iv	床スラブ (W700xH150) [撤去]	床見切1	SUS目地棒 3x12	ST[Q]	2000x750xh800, 流し690x500xh150 (SUS襪子)	—
床下地	床仕tc	タイル貼付 t6.5	壁仕pt1	EP塗	室名札 ◆	室名札 7x7x18製 W400xH150x5 (平付型)	v	床スラブ (W600xH150) [撤去]	床見切2	SUS製ノズル付 W35 (フラット付)	面積	27x75 (Nは本数) 上部:天端=FL+2025 下部:下端=FL-1500	—
床下co1	床下mo1	鉄板塗	壁仕bo1	GB-R t12+9 EP塗 (7x7'±含有)	床コンクリート入り入れ位置を示す	—	vi	床スラブ (W600xH200) [撤去]	床見切3	7x7'見切 W35			
床下co2	床下mo2	シタ+コンクリート t250	壁仕bo2	GB-R t12+9 EP塗			vii	床スラブ (W400xH150) [撤去]					
床下mo1	床仕上	鉄板塗	壁仕bo3	GB-R t12.5+12.5 EP塗									
床仕上	床仕mo1	鉄板塗 (防塵処理)	壁仕bo4	GB-R t12.5+12.5+9カド貼リ	RD1	鋼製製4-7ドレインスレータ横引きφ100用 [撤去]							
床仕vs1	床仕vs1	ビニ床シタ (溶接工法)t2.0 (7x7'±含有)	壁仕g1	GB-R t12.5+12.5+9カド貼リ	RD2	鋼製製4-7ドレインスレータ横引きφ75用 [撤去]							
床仕vs2	床仕vs2	ビニ床シタ (溶接工法)t2.0	壁仕g2	GB-R t12.5+12.5+9カド貼リ	RD3	鋼製製4-7ドレインスレータ横引きφ65用 [撤去]							
床仕vs3	床仕vs3	ビニ床シタ (溶接工法)t2.0+塗床	壁仕g3	GB-R t12.5+12.5+9カド貼リ	RD4	鋼製製4-7ドレインスレータ横引きφ100用 [撤去]							
床仕vs4	床仕vs4	ビニ床シタ t2.5 (防汚)	壁仕ti1	硬質珪酸塩レンガ目地 t42 (両面が鋼板t0.4)	T	配管用炭素鋼鋼管SOP SOP塗リ [撤去]							
			壁下cb	コンクリート打放									
			壁下mo1	鉄板塗	壁仕ti2	磁器質二丁掛り4x4張り							

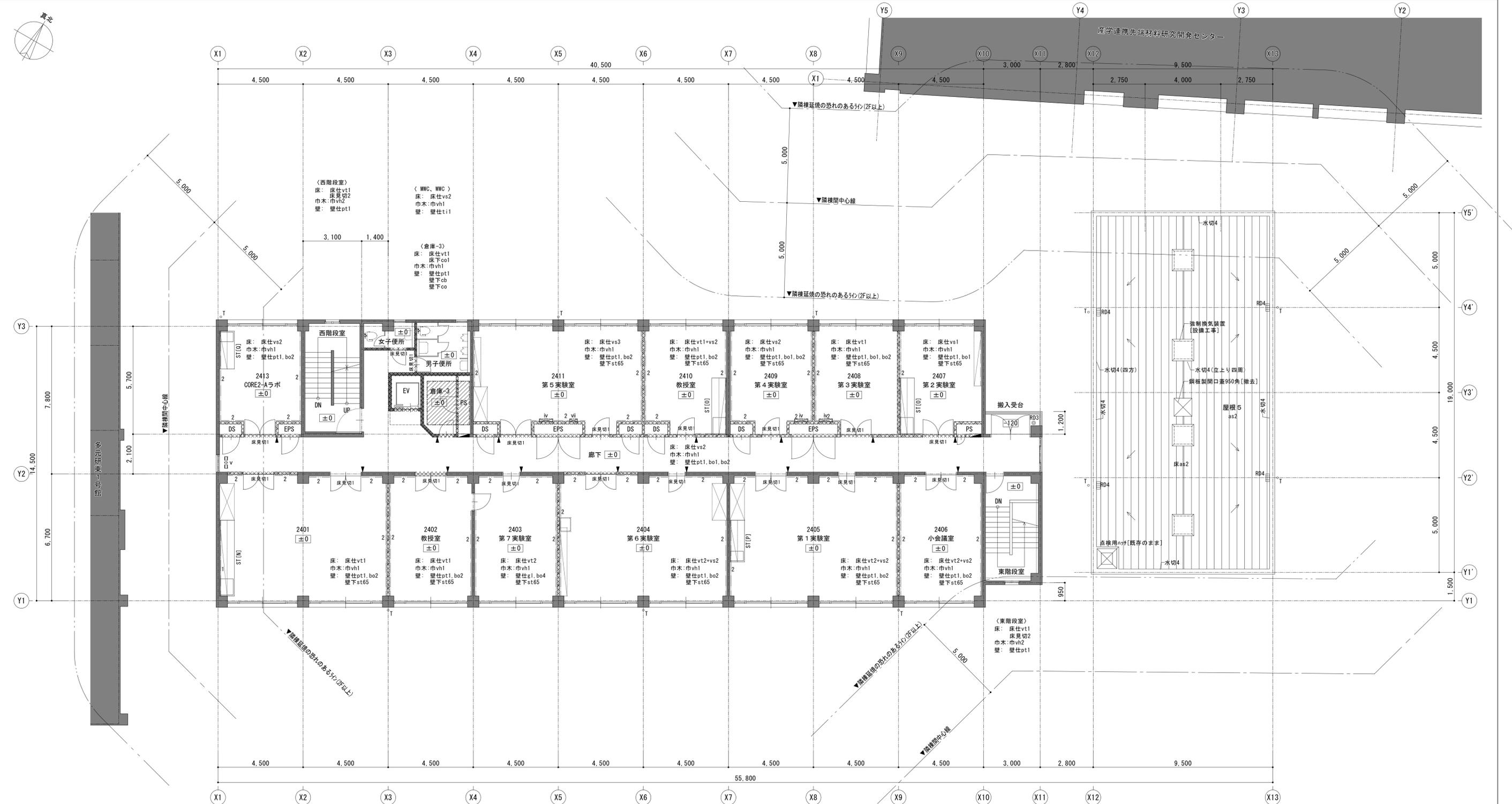


設計事務所: 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務
 図面名称: 多元研東2号館【改修前】3階平面図
 縮尺: 2024年度
 設計者: 相和技術研究所
 図面番号: A-009
 担当者: 木村 大 山 石 谷 高 橋 成 田
 通し番号: 021/118



改修凡例	既存のままの部分を示す	床スラブt155 新設範囲を示す	○ T アルミ製バンドレス堅種【新設】	vi 床開口 (W400xH150)【新設】	建物中心線、階段間中心線 延焼のおそれのある部分
	鉄筋コンクリート壁 (RC壁)【既存のまま】を示す		▲ 消火器ボックス (床置型)	扉 as2 既存防水層撤去部下地清掃+エポキシ樹脂材料修補 (防水層撤去面積の30%)程度見込む、7377材露出防水絶縁工法 (D-2、M3D工法)【新設】	
	鉄筋コンクリート壁 (RC壁)【新設】を示す		扉改 as 既存防水層清掃 (デッキブラシ工法)の上、改質アスファルトシート防水絶縁工法 (AS-14、W4AS工法)【新設】	扉 ure 既存防水モルタル清掃 (デッキブラシ工法)の上、ウレタン樹脂系塗膜防水 (X-1、P O X工法)【新設】	
	a 軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁)	面棧 (仕様は詳細図による)	電気盤 (電気設備工事)		
	b 軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁・1h耐火:防火上主要な間仕切壁)	床下点検口600x600 (完全防水防臭型充填タイプ・健付)【新設】	i 床開口 (W1100xH150)【新設】		
	c 軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁・1h耐火:EV昇降路周囲)	タラップ:W400 φ19 ステンレス製 (ノンスリップ、あと施工タイプ)【新設】	ii 床開口 (W900xH150)【新設】		
	グラスウール t50 24K充填 (遮音)	RD1 改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	iii 床開口 (W700xH300)【新設】		
	グラスウール t50 24K充填 (断熱)	RD2 改修用ルーフトレンφ75用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	iv 床開口 (W700xH150)【新設】		
		RD3 改修用ルーフトレンφ65用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	v 床開口 (W600xH150)【新設】		
		RD4 改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	vi 床開口 (W400xH200)【新設】		

設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務				工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事				縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-010	
図面名称 多元研東2号館【改修後】3階平面図				図面名称 多元研東2号館【改修後】3階平面図				2024年度	A1:1/100 A3:1/200	
縮尺	年月	設計番号	図面番号	部長	次長	課長	課長補佐			係長
SOWA 相和技術研究所 1級建築士 284436号 赤沼 直幸 1級建築士 284436号 赤沼 直幸 1級建築士 284436号 赤沼 直幸				東北大学 施設部 木村 実 戸大 山石 谷高 橋成 田				一級建築士 登録番号 第 323346号 大山 直人		
									通し番号 022/118	



※特記なき場合は既存のまま	床仕vt1	ビニ床仕t2.0 (7xベ'込含有)	壁下st**	軽量鉄骨壁下地 **は幅を示す	SUS流し1	W1200x550xH800	i	床スラ' (W1100xH150) [撤去]	ライコ' 甲板1	SUS甲板 t1.0	ST[N]	4000x750xh800, 流し690x850xh150	1
床仕上を撤去しない範囲を示す	床仕vt2	ビニ床仕t2.0	壁仕上		SUS流し2	W600x550xH620	ii	床スラ' (W900xH150) [撤去]	ライコ' 甲板2	7xベ' ロック t2.5	ST[O]	3000x750xh800, 流し690x850xh150	2
床を部分撤去する範囲を示す	床仕co1	コンクリート直均し	壁仕co1	打放し	床点検口	SUS製床点検口 口600	iii	床スラ' (W700xH300) [撤去]	ライコ' 軽量鉄骨壁下地+GB-R t12.5 EP塗 W900xH1100	ST[P]	2200x750xh800, 流し690x500xh150	1	
間仕切りを撤去する範囲を示す	床仕co2	防塵塗床	壁仕co2	カマ貼り	室名札	7x7x18製 W200xH80x15 (突出型)	iv	床スラ' (W700xH150) [撤去]	床見切1	SUS目地棒 3x12	ST[Q]	2000x750xh800, 流し690x500xh150 (SUS換り)	1
屋根防水層を撤去する範囲を示す	床仕tc	9x18xベ' t6.5	壁仕pt1	EP塗	室名札	7x7x18製 W250xH250x15 (平付型)	v	床スラ' (W600xH150) [撤去]	床見切2	SUS製ノリソ' W35 (フラット付)	N	面積 27x75 (Nは本数) 上部:天端=FL+2025 下部:下端=FL-1500	
床下地	床仕st	御影石貼り (7'5x12仕上)	壁仕bo1	GB-R t12+9 EP塗 (7xベ'込含有)	室名札	7x7x18製 W400xH150x15 (平付型)	vi	床スラ' (W600xH150) [撤去]	床見切3	7x7x18製 W35			
床下co1			壁仕bo2	GB-R t12+9 EP塗	床コンクリート入り入れ位置を示す		vii	床スラ' (W400xH150) [撤去]					
床下co2			壁仕bo3	GB-R t12.5+12.5 EP塗									
床下mo1			壁仕bo4	GB-R t12.5+12.5+9x3貼り	RD1	鋼鉄製4-7x'レインストレーナ横引きφ100用[撤去]							
床仕上			壁仕g1	GB-R t9 (GL工法) +カマ貼り	RD2	鋼鉄製4-7x'レインストレーナ横引きφ75用[撤去]							
床仕mo1			壁仕gw	GW-B t25 (1'5止)	RD3	鋼鉄製4-7x'レインストレーナ横引きφ65用[撤去]							
床仕vs1			壁仕pa	硬質発泡ポリウレタン断熱材 t42 (両面が鋼板t0.4)	RD4	鋼鉄製4-7x'レインストレーナ横引きφ100用[撤去]							
床仕vs2			壁仕ti1	陶器質100角9x4張り	T	配管用炭素鋼鋼管SOP SOP塗[撤去]							
床仕vs3			壁仕ti2	磁器質二丁掛9x4張り									
床仕vs4													

凡例

- 鉄筋コンクリート
- コンクリートロ'ック
- 軽量鉄骨間仕切壁
- 棚板 D400 天端=FL+2025
- ド'ラフトファン

設計事務所: **相和技術研究所** (SOWA) 1級建築士 284436号 赤沼 直幸

東北大学 施設部

東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務

東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事

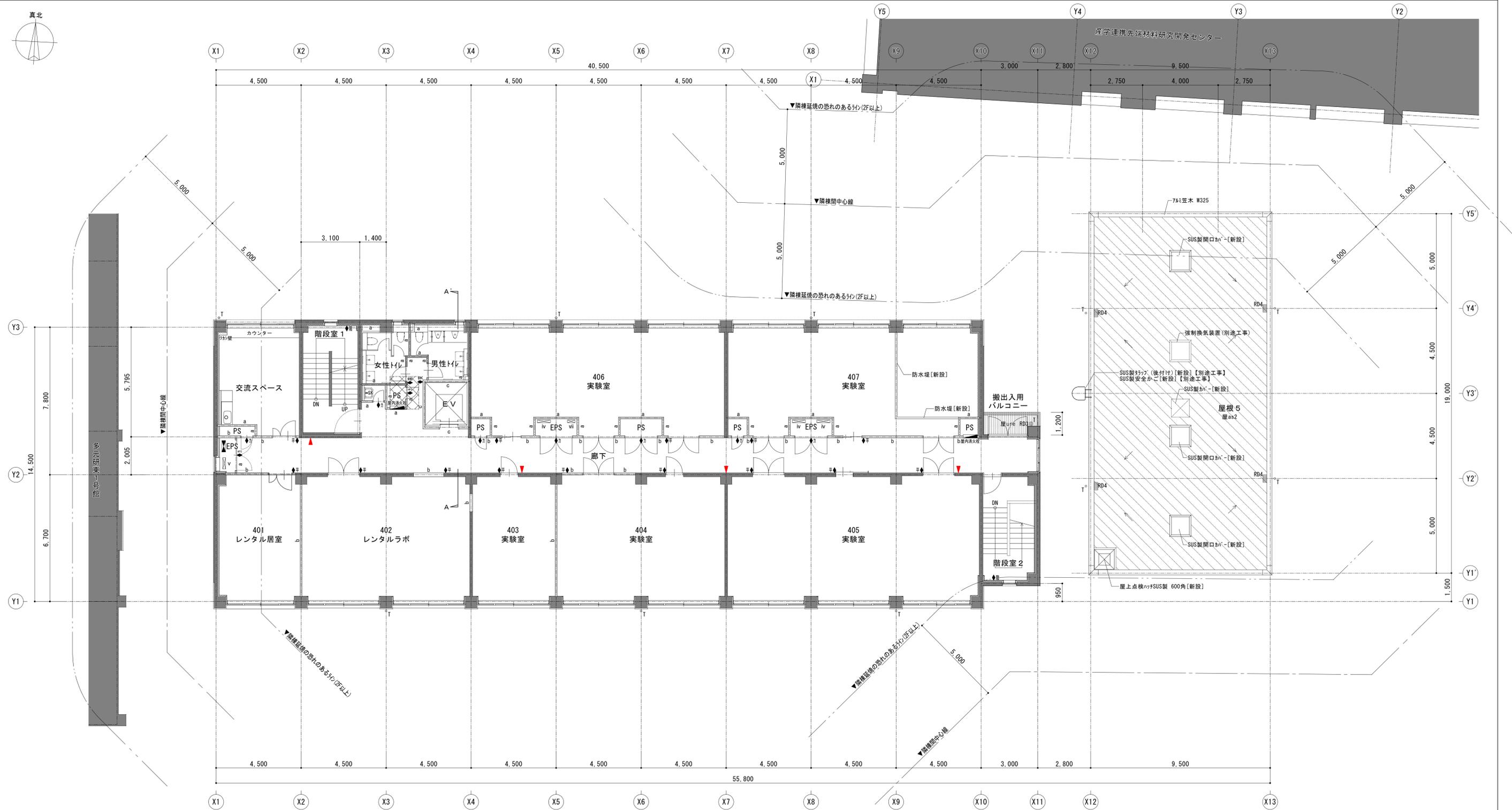
2024年度

部長: 木村 次長: 大戸 課長: 大山 課長補佐: 石谷 係長: 高橋 担当: 成田

一級建築士 登録番号 第 323346号 大山 直人

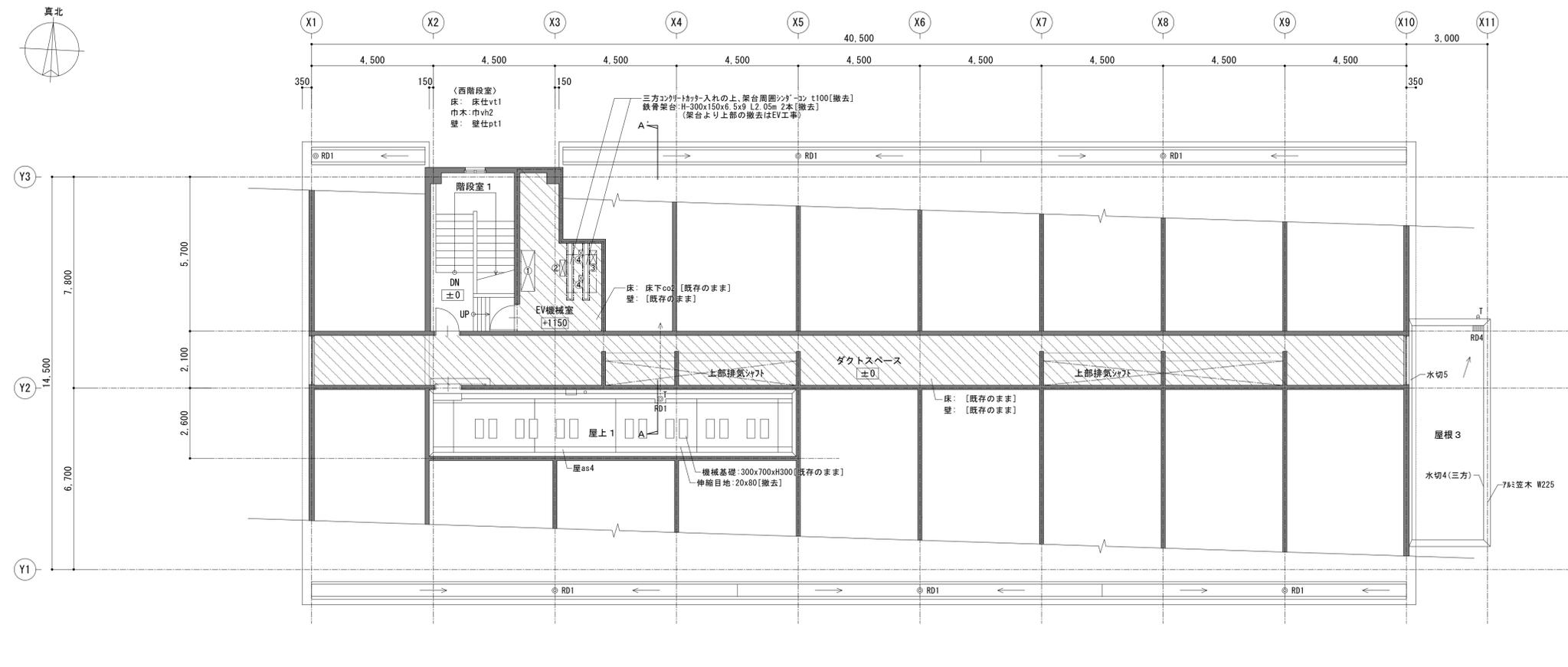
図面番号: **A-011**

通し番号: **023/118**



改修凡例	—	既存のままの部分を示す	床37't155 新設範囲を示す	○ T	アルミ製バンドレス堅種【新設】	vi	床開口(N400xH150)【新設】		建物中心線、階段間中心線
	■	鉄筋コンクリート壁 (RC壁)【既存のまま】を示す		▲	消火器ボックス (床置型)	as2	既存防水層撤去部下地清掃+エポキシ樹脂材修補(防水層撤去面積の30%)程度見込む).7377材露出防水絶縁工法(D-2.M3D工法)【新設】		延焼のおそれのある部分
	■	鉄筋コンクリート壁 (RC壁)【新設】を示す		■	屋内消火栓 (機械設備工事)	as	既存防水層清掃(デッキブラシ工法)の上、改質アスファルトシート防水絶縁工法(AS-T4.W4AS工法)【新設】		
	a	軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁)	■	面積 (仕様は詳細図による)	■	電気盤 (電気設備工事)	ure	既存防水モルタル清掃(デッキブラシ工法)の上、ウレタン樹脂系塗膜防水(X-1.POX工法)【新設】	
	b	軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁・1h耐火:防火上主要な間仕切壁)	■	床下点検口600×600 (完全防水防臭型充填タイプ・壁付)【新設】	i	床開口(N1100xH150)【新設】			
	c	軽量鉄骨間仕切壁 (LGS壁・1h耐火:EV昇降路周囲)	■	タラップ:W400 φ19 ステンレス製 (ノンスリップ、あと施工タイプ)【新設】	ii	床開口(N900xH150)【新設】			
	■	グラスウール t50 24K充填 (遮音)	○ RD1	改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	iii	床開口(N700xH300)【新設】			
	■	グラスウール t50 24K充填 (断熱)	○ RD2	改修用ルーフトレンφ75用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	iv	床開口(N700xH150)【新設】			
			○ RD3	改修用ルーフトレンφ65用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	v	床開口(N600xH150)【新設】			
			■ RD4	改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】	vi	床開口(N400xH200)【新設】			

設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務		工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事		縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-012
図面名称 多元研東2号館【改修後】4階平面図		2024年度		図面番号 A-012	通し番号 024/118
縮尺	年月	設計番号	図面番号	部長	次長
SOWA 相和技術研究所 1級建築士 284436号 赤沼 直幸		東北大学 施設部		木村	大戸
1級建築士 284436号 赤沼 直幸		1級建築士 284436号 赤沼 直幸		石谷	高橋
1級建築士 284436号 赤沼 直幸		1級建築士 284436号 赤沼 直幸		成田	



※特記なき部分は既のまま

床仕上げを撤去しない範囲を示す

床を部分撤去する範囲を示す

間仕切りを撤去する部分を示す

屋根防水層を撤去する範囲を示す

床下地

床下co1 コンクリート(増打ちt15)

床下co2 シンダ-コンクリート t250

床下mo1 珪砂塗

床仕上げ

床仕mo1 珪砂(防塵処理)

床仕co1 コンクリート直均し

床仕co2 防塵塗床

壁下地

壁下co コンクリート打放

壁仕上げ

壁仕co1 打放し

壁仕co2 カス貼り

壁仕pt1 EP塗

屋根仕上げ

屋根as1 アスファルトシングル葺

屋根as2 アスファルト露出防水(撤去)

屋根as3 アスファルト露出防水玉砂利敷込t60(撤去)

屋根as4 アスファルト防水+押えコンクリートt60
[樹脂伸縮目地(20×60)のみ撤去]

屋根金物

水切1 軒先7à水切(撤去)

水切2 5à7à水切(撤去)

水切3 端部取合7à水切H35+60(撤去)

水切4 端部取合7à水切H35(撤去)

水切5 端部取合7à水切H100(撤去)

水切6 立上り端部鋼板製水切(撤去)

7à葺木 7à葺木 W225(撤去)

RD1 鋼鉄製4-フッドレインストレーナ縦引きφ100用(撤去)

RD2 鋼鉄製4-フッドレインストレーナ縦引きφ75用(撤去)

RD3 鋼鉄製4-フッドレインストレーナ縦引きφ65用(撤去)

RD4 鋼鉄製4-フッドレインストレーナ横引きφ100用(撤去)

EV機械室 既存床開口

① W500xà1500xH240 1か所

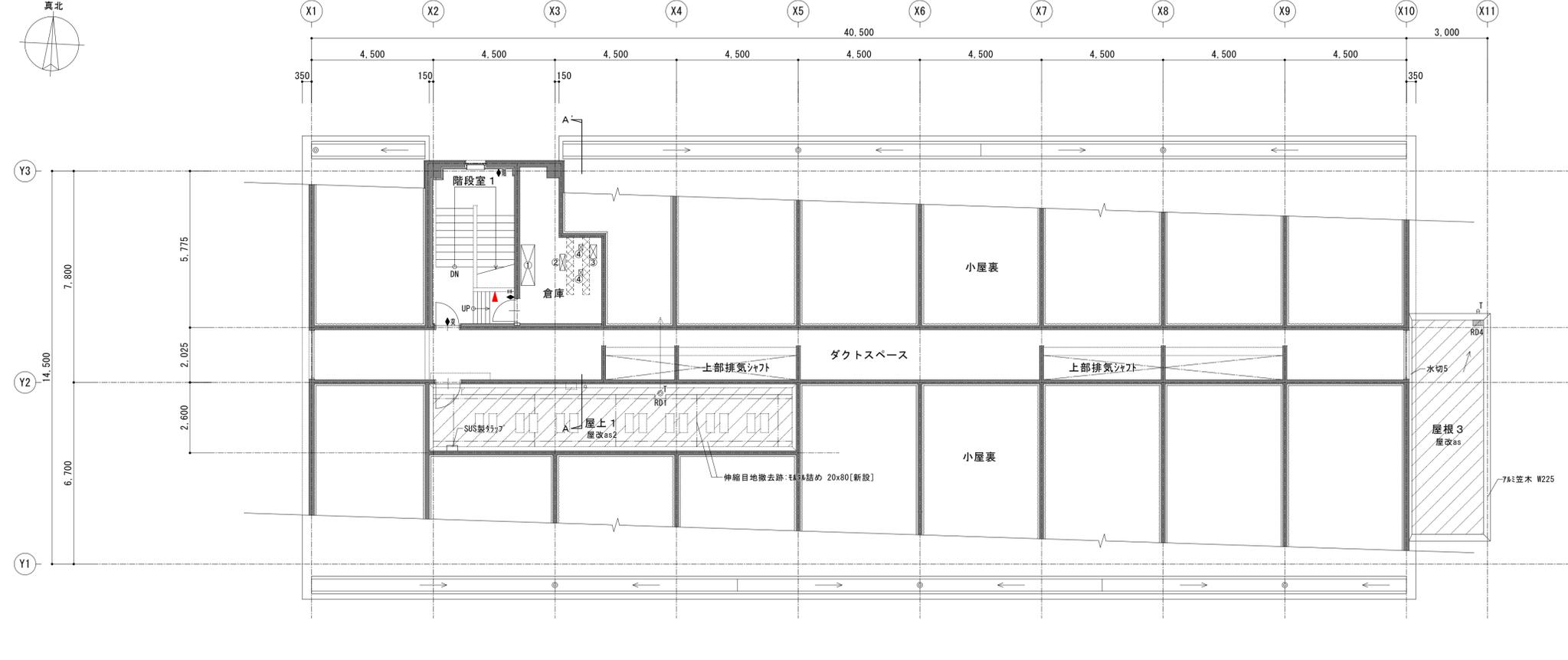
② W200xà600xH240 1か所

③ W250xà250xH240 1か所

④ W200xà150xH240 2か所

※躯体撤去・閉塞の寸法・詳細は部分詳細図による

※建具撤去・改修の詳細は建具表による



既存のままの部分を示す

鉄筋コンクリート壁 (RC壁)

面棧 (仕様は詳細図による)

床下点検口600×600 (完全防水防虫充填タイプ・鍵付)【新設】

タラップ : W400 φ19 ステンレス製ノンスリップ型【新設】

◎RD1 改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】

◎RD2 改修用ルーフトレンφ75用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】

◎RD3 改修用ルーフトレンφ65用+縦引き用ドレンストレーナ【新設】

◎RD4 改修用ルーフトレンφ100用+横引き用ドレンストレーナ【新設】

○T SUS製バンドレスφ100

▲ 消火器ボックス (床置型)

■ 屋内消火栓 (機械設備工事)

■ 電気盤 (電気設備工事)

水切1 SUS製軒先水切

水切2 SUS製7à水切

水切3 端部取合7à水切H35+60

水切4 端部取合7à水切H35

水切5 端部取合7à水切H100

水切6 立上り端部SUS製水切

7à葺木 7à葺木 W225

倉庫 床開口閉塞 (RCスラブ)【新設】

① W500xà1500xH240 1か所

② W200xà600xH240 1か所

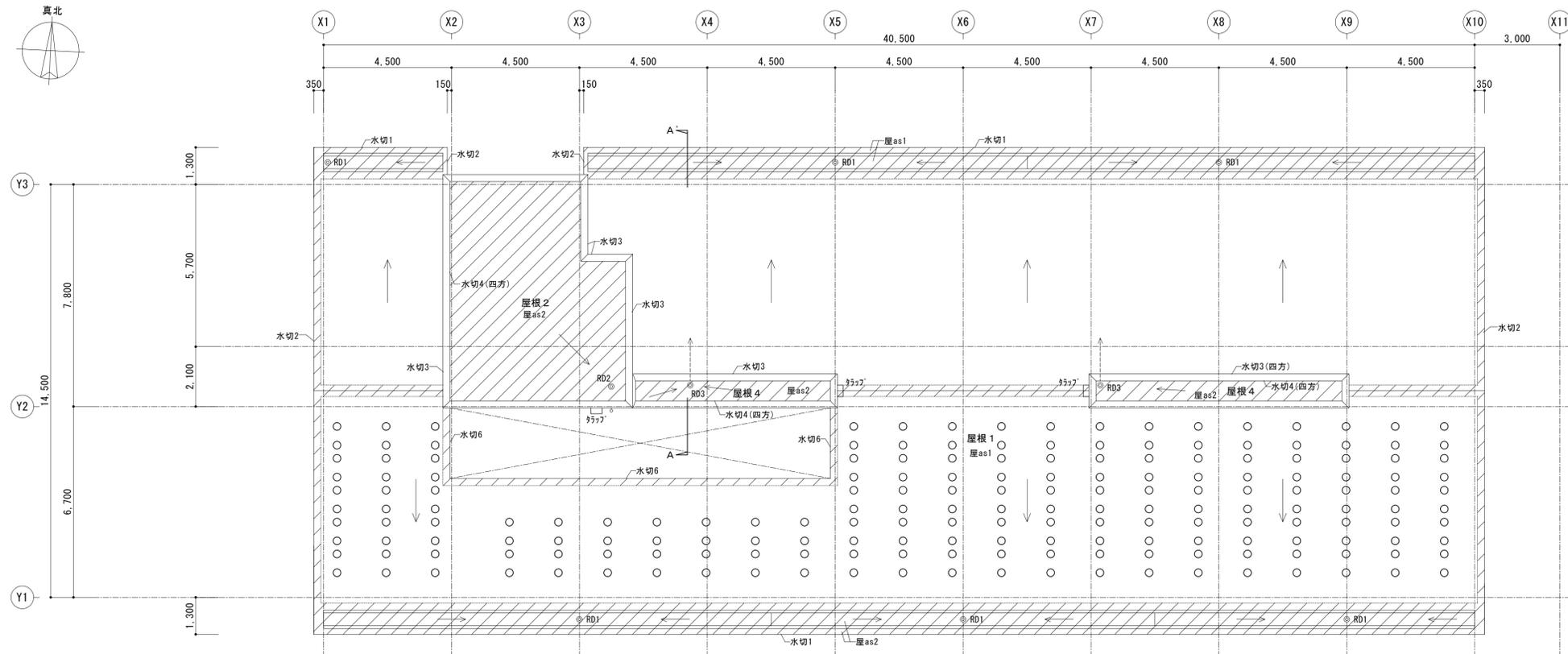
③ W250xà250xH240 1か所

④ W200xà150xH240 2か所

珪砂補修【新設】

屋根as2 既存防水層撤去部(下地清掃+2à樹脂珪砂補修(防水層撤去面積の30%)程度見込む)、アスファルト露出防水(総工法、D-2、M30工法)【新設】

屋根as2 既存防水層清掃(珪砂吹付け工法)の上、改修アスファルト防水絶縁工法 (AS-14、M4AS工法)【新設】



※特記なき部分は既存のまま
 屋根防水層を撤去する範囲を示す
 床を部分撤去する範囲を示す
 間仕切りを撤去する部分を示す
 ○ 屋根防水層を撤去する箇所(φ270)を示す
 (撤去位置は太陽光発電パネル(別途工事)による)

床下地
 床下co1 コンクリート(増打ちt15)
 床下co2 シンク-コンクリート t250
 床下mo1 珪砂塗

床仕上
 床仕mo1 珪砂(防塵処理)
 床仕co1 コンクリート直均し
 床仕co2 防塵塗床

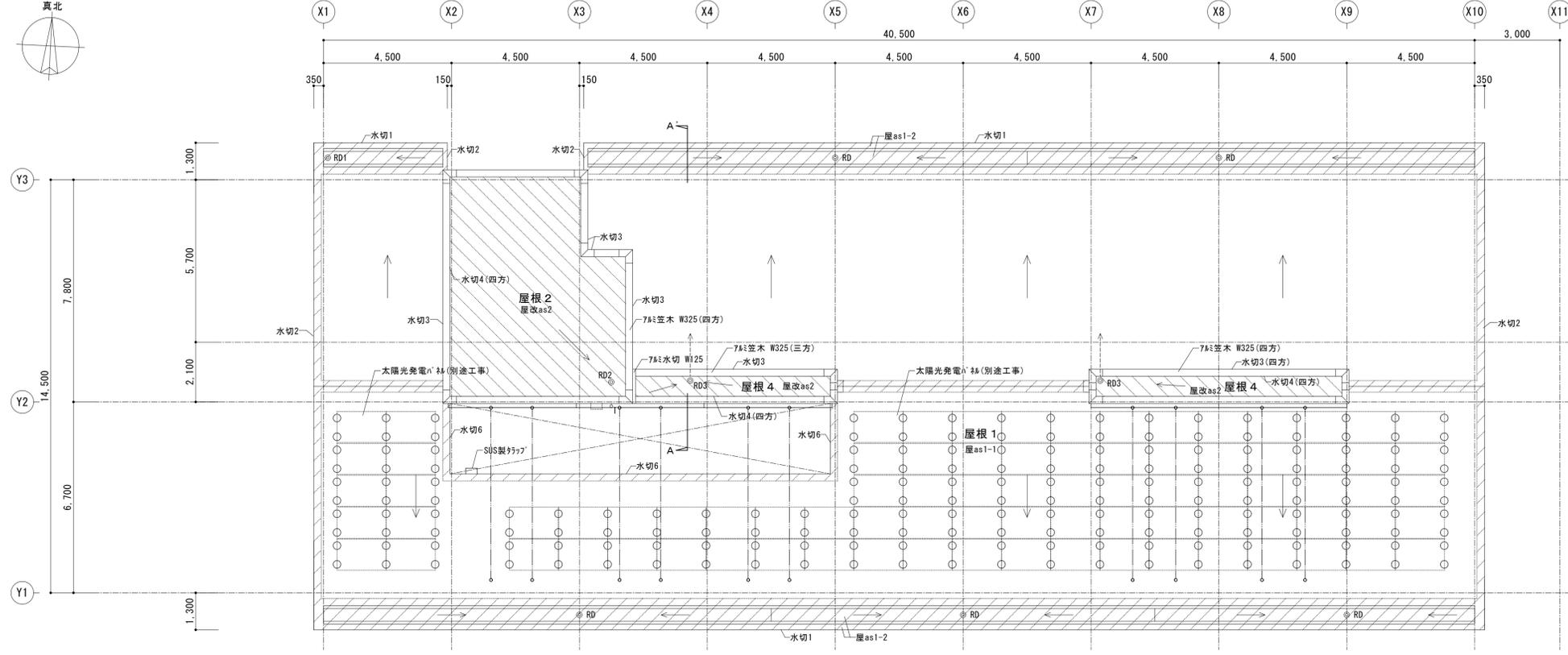
壁下地
 壁下co コンクリート打放
 壁下cb コンクリートブロック t100

壁仕上
 壁仕co1 打放し
 壁仕co2 珪砂貼り
 壁仕pt1 EP塗

屋根仕上
 屋as1 7mm厚シンク材
 屋as2 7mm厚露出防水[撤去]
 屋as3 7mm厚露出防水+砂利敷込t60[撤去]
 屋as4 7mm厚防水+押えコンクリートt60
 [樹脂伸縮目地(20×60のみ撤去)]

屋根金物
 水切1 軒先7mm水切[撤去]
 水切2 7mm厚水切[撤去]
 水切3 端部取合7mm水切H35+60[撤去]
 水切4 端部取合7mm水切H35[撤去]
 水切5 端部取合7mm水切H100[撤去]
 水切6 立上り端部板製水切[撤去]
 7mm厚木 7mm厚木 W225[撤去]
 RD1 鋼鉄製4-フレッドレナ-縦引きφ100用[撤去]
 RD2 鋼鉄製4-フレッドレナ-縦引きφ75用[撤去]
 RD3 鋼鉄製4-フレッドレナ-縦引きφ65用[撤去]
 RD4 鋼鉄製4-フレッドレナ-横引きφ100用[撤去]

※躯体撤去・閉塞の寸法・詳細は構造図による
 ※建具撤去・改修の詳細は建具表による



既存のままの部分を示す

鉄筋コンクリート壁 (RC壁)

面積 (仕様は詳細図による)

床下点検口600×600 (完全防水防臭型充填タイプ・継付)

タラップ W400φ19 (ステンレス製ノンスリップ・後付型) [新設]

◎RD1 改修用ルーフトレンφ100用+縦引き用ドレンストレーナ [新設]

◎RD2 改修用ルーフトレンφ75用+縦引き用ドレンストレーナ [新設]

◎RD3 改修用ルーフトレンφ65用+縦引き用ドレンストレーナ [新設]

◎RD4 改修用ルーフトレンφ100用+横引き用ドレンストレーナ [新設]

○T SUS製バンドレスφ100

▲ 消火器ボックス (床置型)

■ 屋内消火栓 (機械設備工事)

■ 電気盤 (電気設備工事)

水切1 SUS製軒先水切

水切2 SUS製7mm水切

水切3 端部取合7mm水切H35+60

水切4 端部取合7mm水切H35

水切5 端部取合7mm水切H100

水切6 端部SUS製水切

屋根仕上

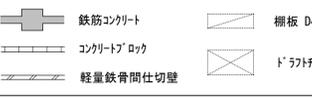
屋as1-1 既存防水層清掃(「ヤブ」シ工法)、劣化部補修(非撤去面積の10%程度見込む)の上、7mm厚シンク材敷き「か」-工法新設

屋as1-2 既存防水層撤去部下地清掃+「か」樹脂珪砂補修(防水層撤去面積の30%程度見込む)、改質7mm厚シート防水(AS-T4, M4AS工法) [新設]

屋改as2 既存防水層清掃(「ヤブ」シ工法)の上、改質7mm厚シート防水絶縁工法(AS-T4, M4AS工法) [新設]

○ SUS製作業用安全ロープ

○ 軽量乾式基礎φ270 [新設] (7mm厚-AS同等品)

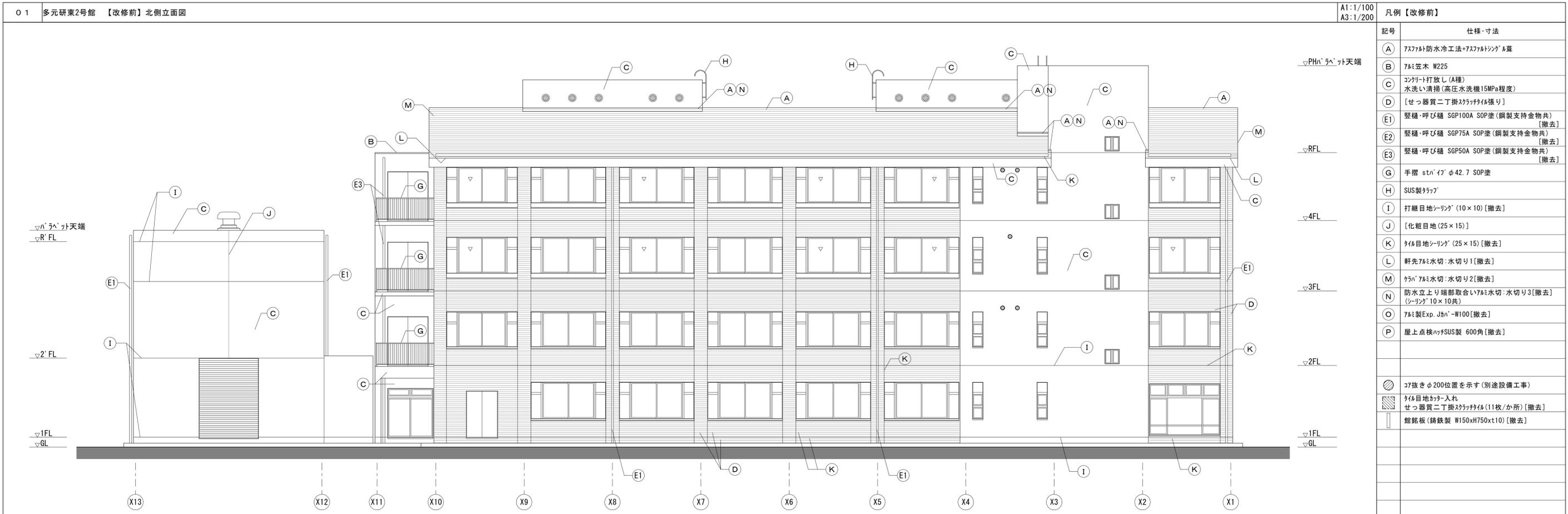


設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務
 図面名称 多元研東2号館【改修前・後】屋根伏図
 縮尺 A1:1/100
 A3:1/200
 図面番号 A-014

2024年度
 東北大学 施設部
 木村 大 山 石 谷 高 橋 成 田

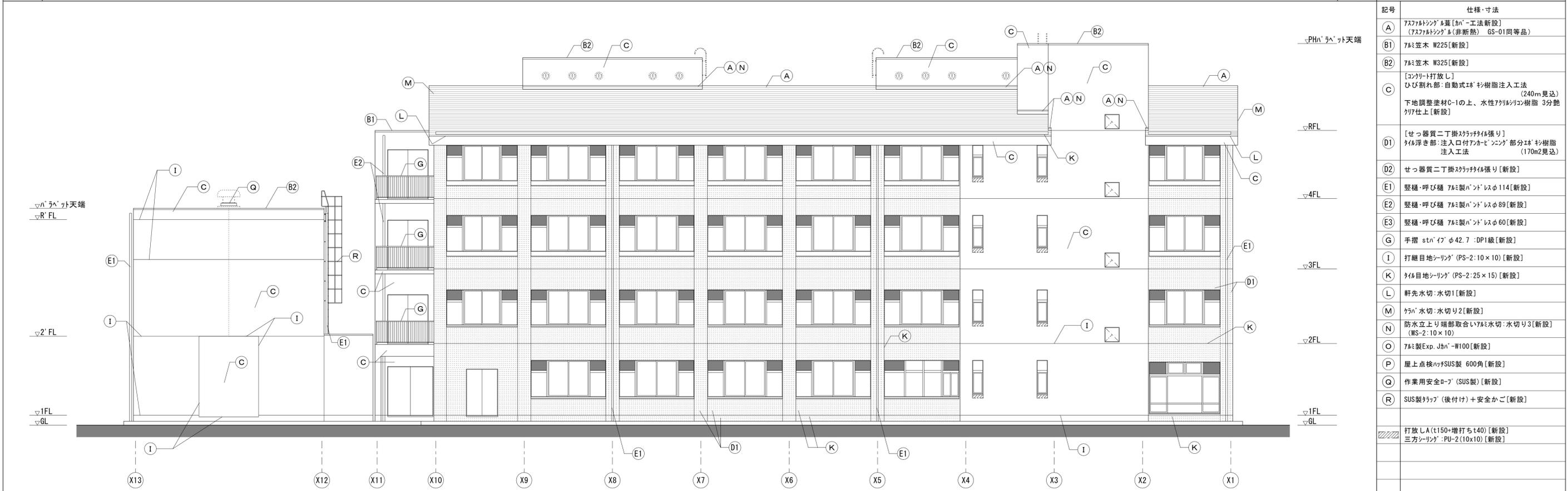
設計者/承認者 相和技術研究所
 1級建築士 284436号 赤沼 直幸
 1級建築士 284436号 赤沼 直幸

図面番号 026/118



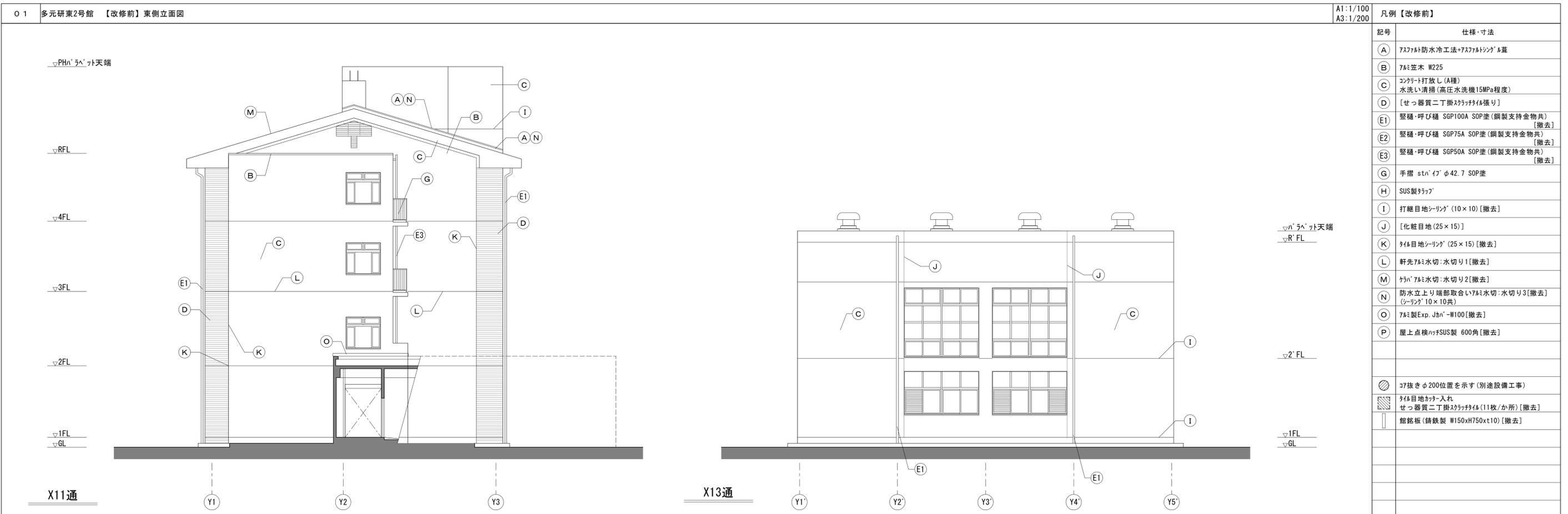
01 多元研東2号館 【改修前】北側立面図 A1:1/100 A3:1/200 凡例【改修前】

記号	仕様・寸法
(A)	アスファルト防水冷工法+アスファルトシingle 葺
(B)	アサヒ木 W225
(C)	コンクリート打放し (A種) 水洗い清掃 (高圧水洗機15MPa程度)
(D)	[せつ器質ニ丁掛スラック材張り]
(E1)	縦樋・呼び樋 SGP100A SOP塗 (鋼製支持金物共) [撤去]
(E2)	縦樋・呼び樋 SGP75A SOP塗 (鋼製支持金物共) [撤去]
(E3)	縦樋・呼び樋 SGP50A SOP塗 (鋼製支持金物共) [撤去]
(G)	手摺 stnアイ φ42.7 SOP塗
(H)	SUS製クランプ
(I)	打継目地シリング (10×10) [撤去]
(J)	[化粧目地 (25×15)]
(K)	タイル目地シリング (25×15) [撤去]
(L)	軒先7&水切: 水切り1 [撤去]
(M)	ケレン7&水切: 水切り2 [撤去]
(N)	防水立上り端部取合い7&水切: 水切り3 [撤去] (シリング 10×10共)
(O)	7&製Exp. Jかん-W100 [撤去]
(P)	屋上点検ハッチSUS製 600角 [撤去]



02 多元研東2号館 【改修後】北側立面図 A1:1/100 A3:1/200 凡例【改修後】

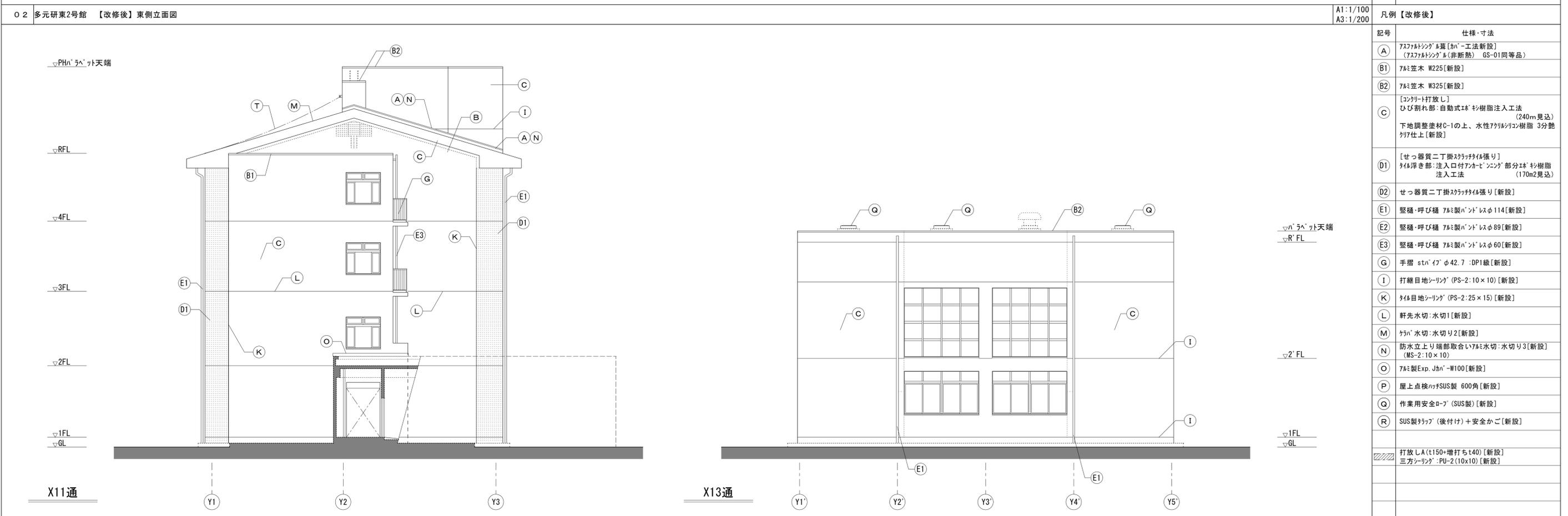
記号	仕様・寸法
(A)	アスファルトシingle 葺 [かん-工法新設] (アスファルトシingle 葺 (非断熱) GS-01同等品)
(B1)	アサヒ木 W225 [新設]
(B2)	アサヒ木 W325 [新設]
(C)	[コンクリート打放し] ひび割れ部: 自動式珪矽樹脂注入工法 (240m見込) 下地調整塗材C-1の上、水性7&シリコン樹脂 3分艶 クリ仕上げ [新設]
(D1)	[せつ器質ニ丁掛スラック材張り] タイル浮き部: 注入口付アールシリング部分珪矽樹脂 注入工法 (170m見込)
(D2)	せつ器質ニ丁掛スラック材張り [新設]
(E1)	縦樋・呼び樋 7&製ハントレスφ114 [新設]
(E2)	縦樋・呼び樋 7&製ハントレスφ89 [新設]
(E3)	縦樋・呼び樋 7&製ハントレスφ60 [新設]
(G)	手摺 stnアイ φ42.7 : DP1級 [新設]
(I)	打継目地シリング (PS-2:10×10) [新設]
(K)	タイル目地シリング (PS-2:25×15) [新設]
(L)	軒先水切: 水切り1 [新設]
(M)	ケレン水切: 水切り2 [新設]
(N)	防水立上り端部取合い7&水切: 水切り3 [新設] (MS-2:10×10)
(O)	7&製Exp. Jかん-W100 [新設]
(P)	屋上点検ハッチSUS製 600角 [新設]
(Q)	作業用安全ロープ (SUS製) [新設]
(R)	SUS製クランプ (後付け)+安全かご [新設]



凡例【改修前】

記号	仕様・寸法
A	75mm防水断熱工法+75mmグラスウール
B	75mm杉木 W225
C	コンクリート打放し (A種) 水洗い清掃 (高圧水洗機15MPa程度)
D	[せっ器質二丁掛スリット]張り
E1	縦樋・呼び樋 SGP100A SOP塗 (鋼製支持金物共) [撤去]
E2	縦樋・呼び樋 SGP75A SOP塗 (鋼製支持金物共) [撤去]
E3	縦樋・呼び樋 SGP50A SOP塗 (鋼製支持金物共) [撤去]
G	手摺 stn'イ' φ42.7 SOP塗
H	SUS製ラップ
I	打継目地シリング' (10×10) [撤去]
J	[化粧目地 (25×15)]
K	タイル目地シリング' (25×15) [撤去]
L	軒先75mm水切:水切り1 [撤去]
M	ケレン' 75mm水切:水切り2 [撤去]
N	防水立上り端部取合い75mm水切:水切り3 [撤去] (シリング' 10×10共)
O	75mm製Exp. Jかん'-W100 [撤去]
P	屋上点検ハッチSUS製 600角 [撤去]

⊙ 37抜きφ200位置を示す (別途設備工事)
 ⊞ タイル目地カッター入れ
 ⊞ せっ器質二丁掛スリット (11枚/か所) [撤去]
 ⊞ 館銘板 (鋼製 W150xH750xT10) [撤去]

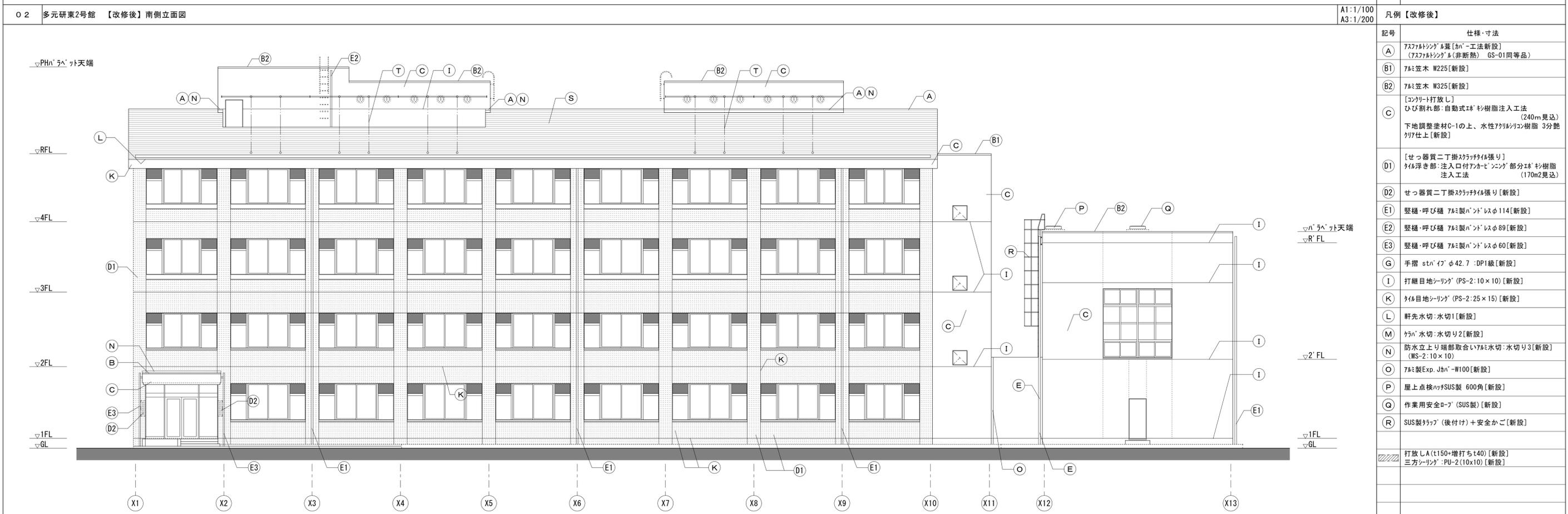
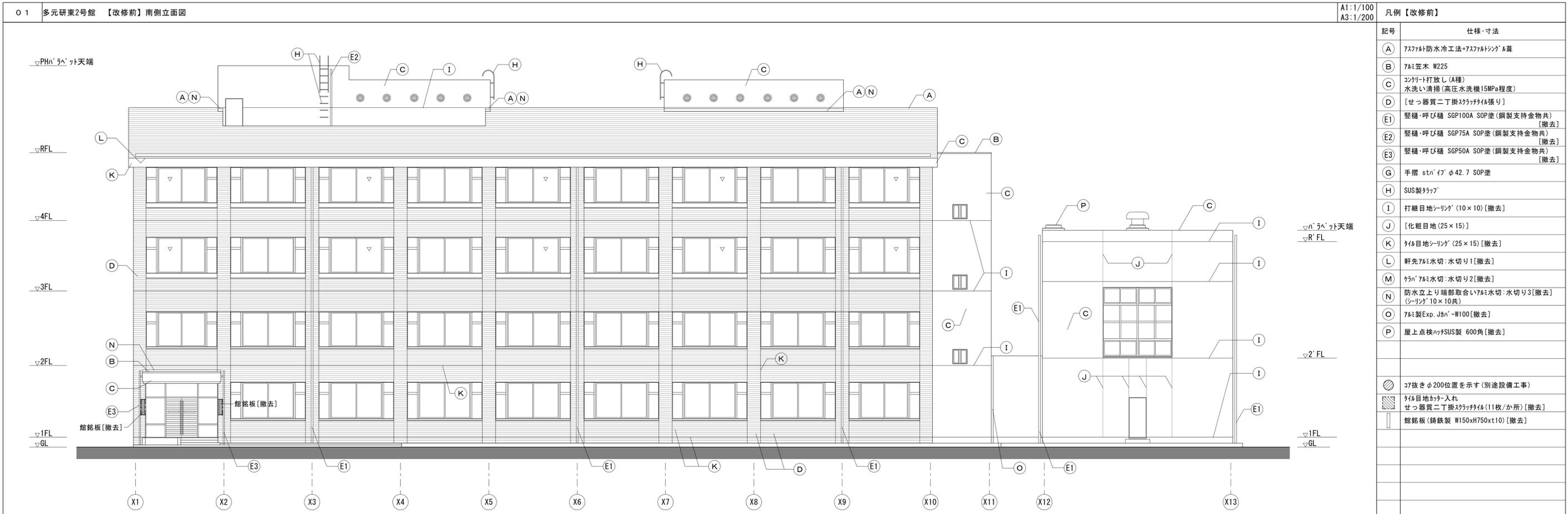


凡例【改修後】

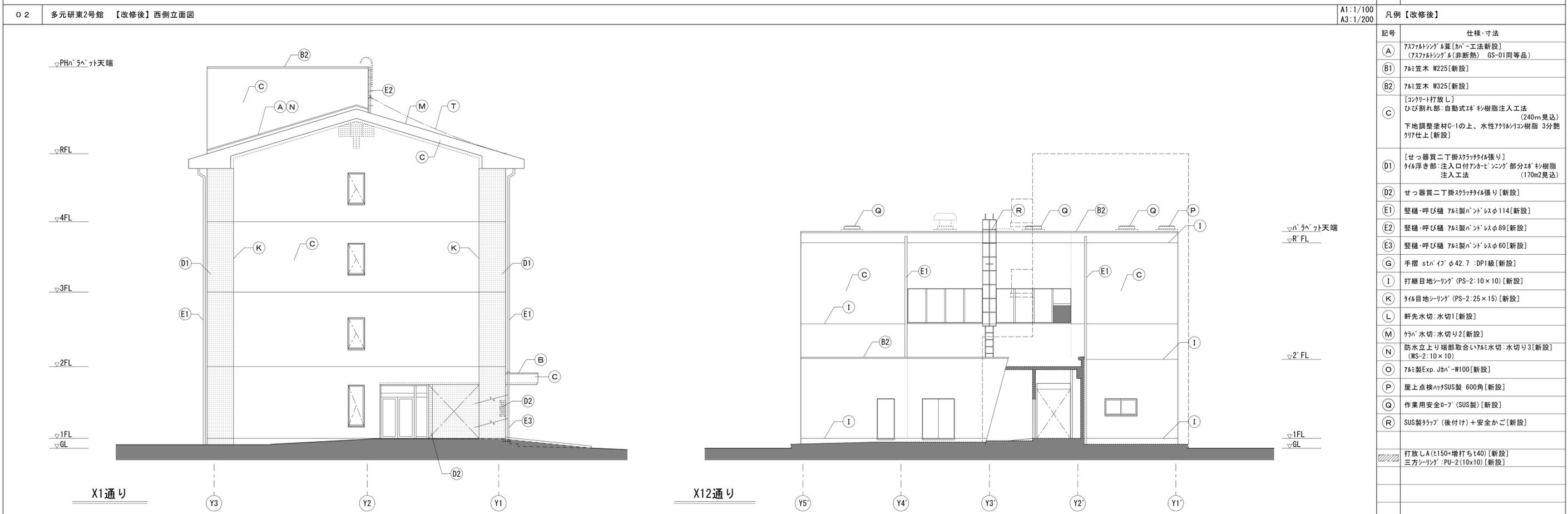
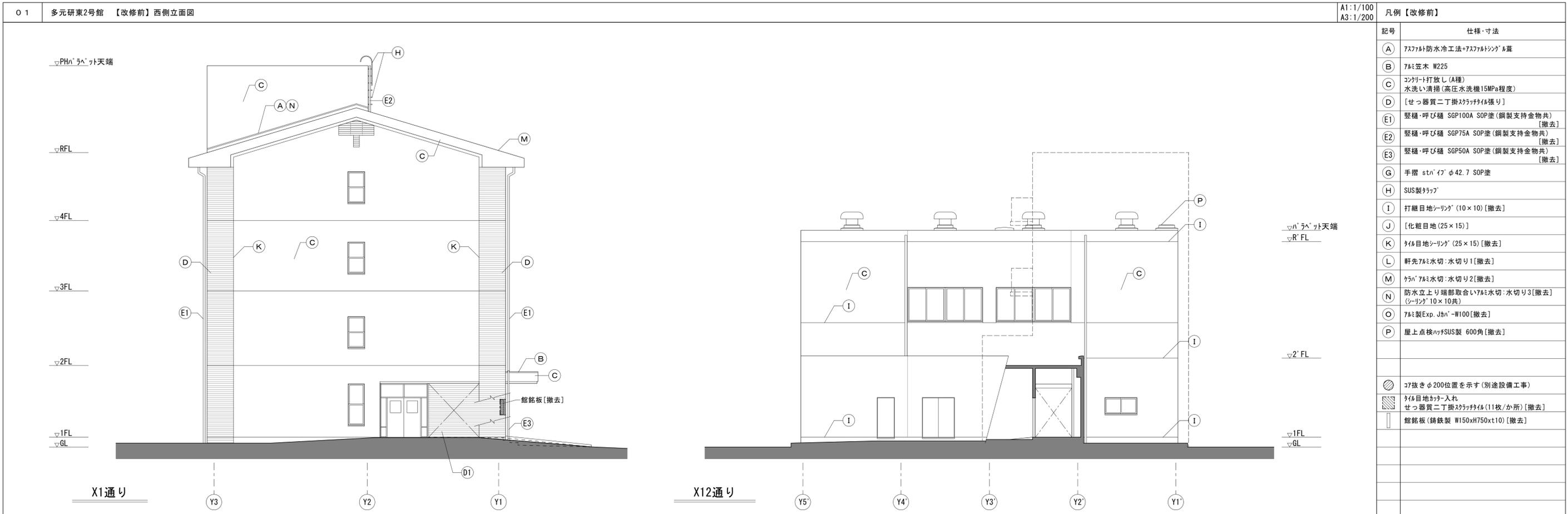
記号	仕様・寸法
A	75mmグラスウール断熱 [かん'-工法新設] (75mmグラスウール断熱 (非断熱) GS-01同等品)
B1	75mm杉木 W225 [新設]
B2	75mm杉木 W325 [新設]
C	[コンクリート打放し] ひび割れ部:自動式エポキシ樹脂注入工法 (240mm見込) 下地調整塗材C-1の上、水性75mmシリコン樹脂 3分艶クリア仕上 [新設]
D1	[せっ器質二丁掛スリット]張り タイル目地部:注入口付エポキシ樹脂注入工法 (170mm見込)
D2	せっ器質二丁掛スリット張り [新設]
E1	縦樋・呼び樋 75mm製ハント'レスφ114 [新設]
E2	縦樋・呼び樋 75mm製ハント'レスφ89 [新設]
E3	縦樋・呼び樋 75mm製ハント'レスφ60 [新設]
G	手摺 stn'イ' φ42.7 :DP1級 [新設]
I	打継目地シリング' (PS-2:10×10) [新設]
K	タイル目地シリング' (PS-2:25×15) [新設]
L	軒先水切:水切り1 [新設]
M	ケレン' 水切:水切り2 [新設]
N	防水立上り端部取合い75mm水切:水切り3 [新設] (MS-2:10×10)
O	75mm製Exp. Jかん'-W100 [新設]
P	屋上点検ハッチSUS製 600角 [新設]
Q	作業用安全ロープ' (SUS製) [新設]
R	SUS製ラップ (後付け) +安全かご [新設]

⊞ 打放しA (t150+増打ちt40) [新設]
 ⊞ 三方シリング' :PU-2 (10x10) [新設]

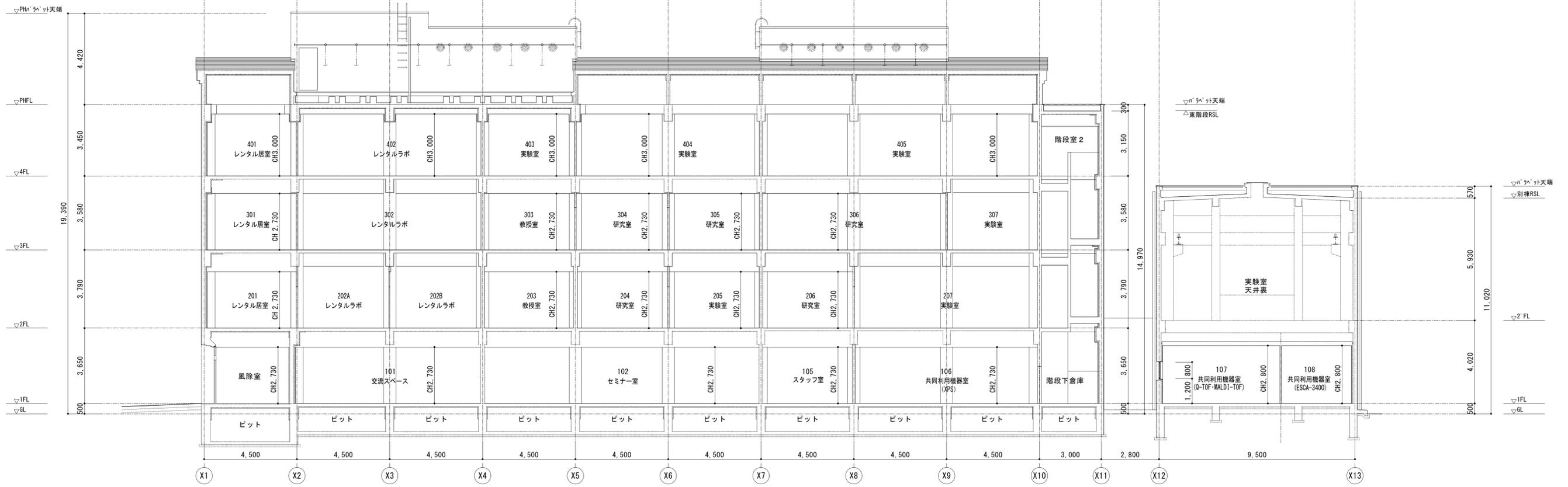
設計名称 東北大学 (片平) 実験研究棟 (多元研東2号館等) 改修その他設計業務 図面名称 多元研東2号館 【改修前・後】 立面図 2 縮尺 2024年度 設計者 相和技術研究所 製図 相和技術研究所 1級建築士 284436号 赤沼 直幸	工事名称 東北大学 (片平) 実験研究棟 (多元研東2号館等) 改修その他工事 縮尺 A1:1/100 A3:1/200 2024年度 部長 木村 次長 大戸 課長 石谷 課長補佐 高橋 係長 成田 担当 田 一級建築士 登録番号 第32346号 大山 直入	図面番号 A-017 通し番号 029/118
--	--	----------------------------



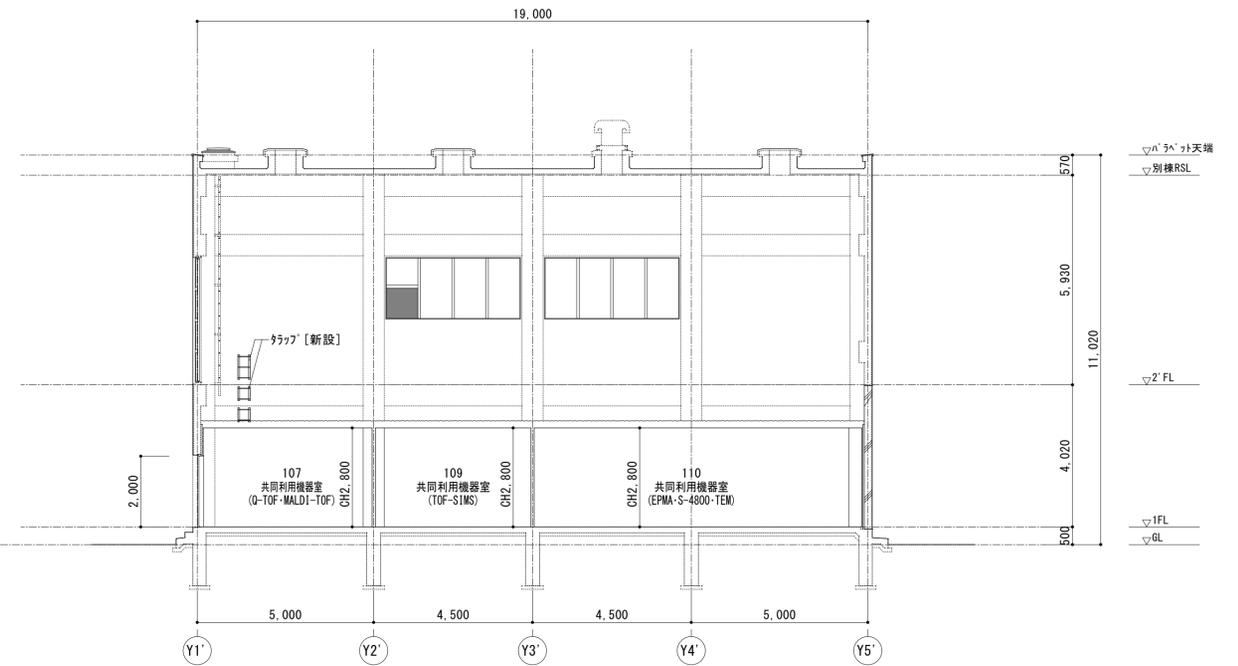
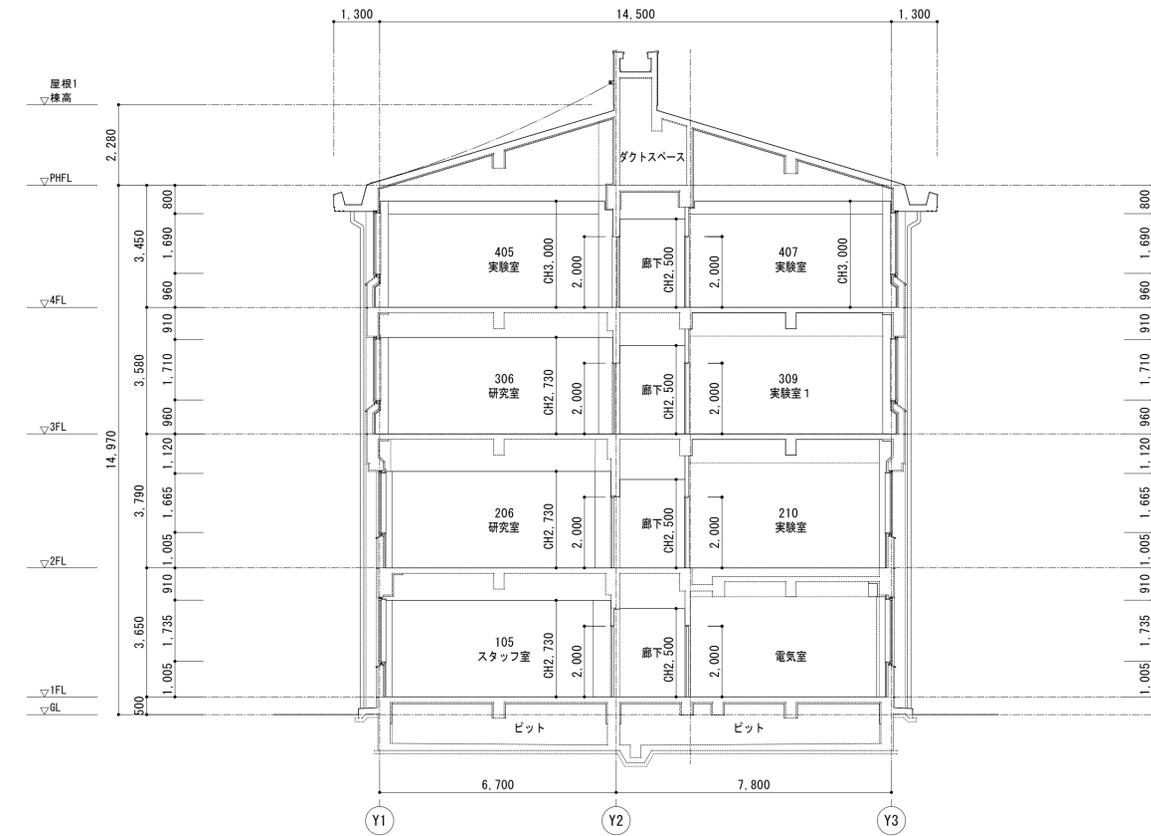
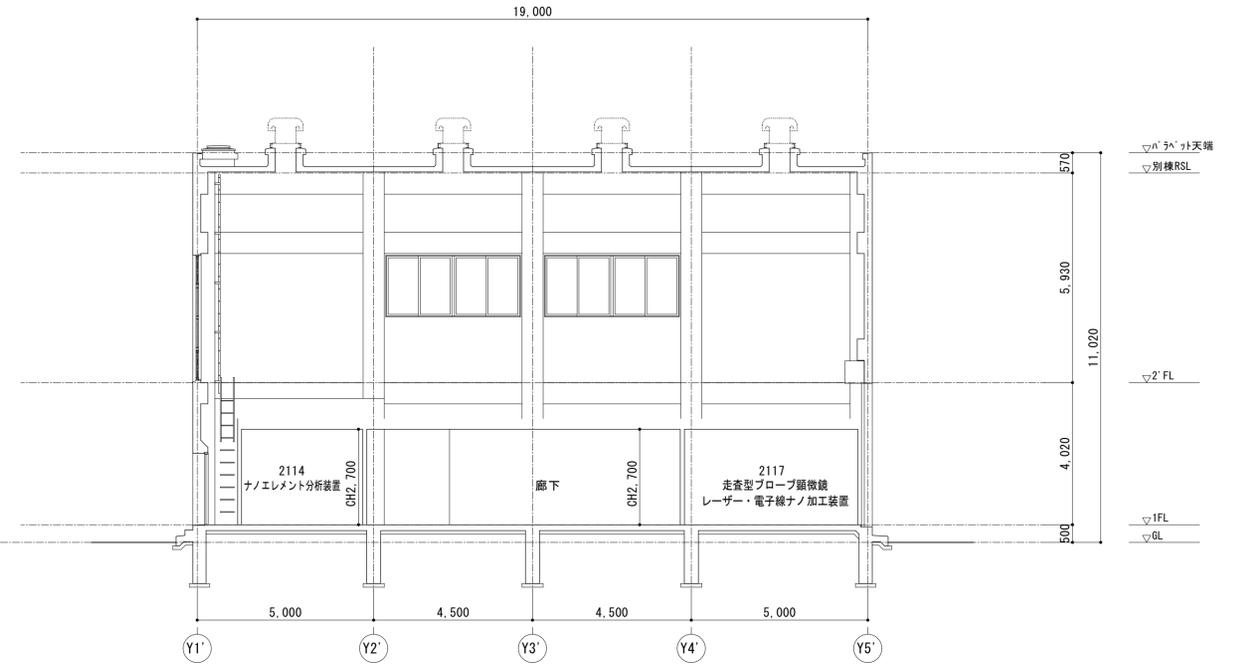
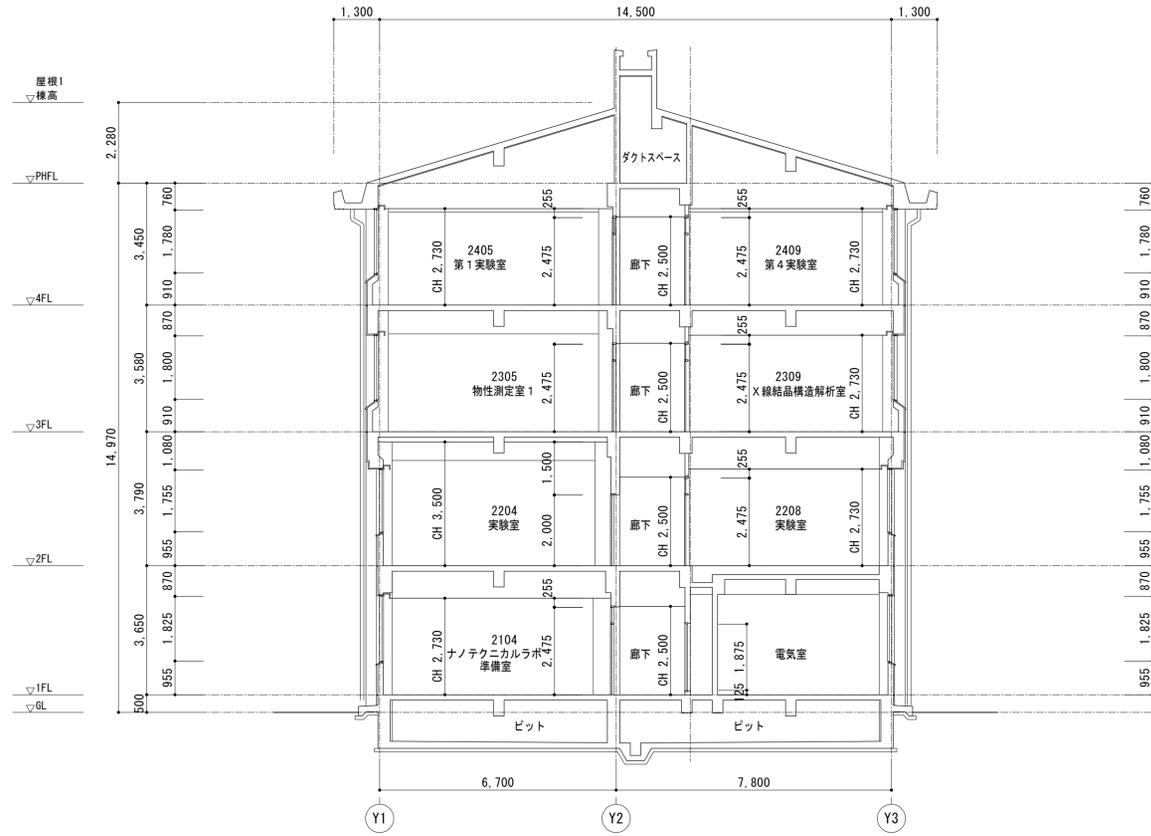
設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務 図面名称 多元研東2号館【改修前・後】立面図3		工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事 図面名称 多元研東2号館【改修前・後】立面図3		縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-018		
縮尺 2024年度	部長 木村	次長 大戸	課長 石谷	課長補佐 高橋	係長 成田	担当 一級建築士 登録番号 第323346号 大山 直人	通し番号 030/118
株式会社 SOWA 相和技術研究所 1級建築士 第284436号 赤沼 直幸		設計者/ 1級建築士 第284436号 赤沼 直幸 製図/ 電大 晋文		東北大学 施設部			



設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務 図面名称 多元研東2号館【改修前・後】立面図4		工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事 図面名称 多元研東2号館【改修前・後】立面図4		縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-019
2024年度 東北大学 施設部	部長 木村 次長 戸大 課長 山石 課長補佐 谷高 係長 橋成 担当 田	一級建築士 登録番号 第32346号 大山 直人	通し番号 031/118		



設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務		工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事		縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-020
図面名称 多元研東2号館【改修前・後】 断面図1		図面名称 多元研東2号館【改修前・後】 断面図1		2024年度	
縮尺	年月	設計番号	図面番号	部長	次長
SOWA 相和技術研究所 1級建築士第284436号 赤沼 直幸		承認/赤沼 直幸 設計/赤沼 直幸 1級建築士 第284436号 赤沼 直幸	製図/赤沼 直幸	木村	大戸
東北大学 施設部		木村	大戸	大山	石谷
		高橋	成田	一級建築士 登録番号 第323346号 大山 直人	
				通し番号 032/118	



設計名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他設計業務		工事名称 東北大学(片平)実験研究棟(多元研東2号館等)改修その他工事		縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面番号 A-021
図面名称 多元研東2号館【改修前・後】 断面図2		図面名称 多元研東2号館【改修前・後】 断面図2		2024年度	
縮尺	年月	設計番号	図面番号	部長	次長
SOWA 株式会社 相和技術研究所 1級建築士 第284436号 赤沼 直幸		承認/赤沼 直幸 設計/赤沼 直幸 1級建築士 第284436号 赤沼 直幸	製図/赤沼 直幸	木村	次長
		東北大学 施設部		石谷	高橋
				成田	担当
				一級建築士 登録番号 第323346号 大山 直人	
				通し番号 033/118	